

工事仕様書

工事名称	(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)	
工事場所	三原市宗郷三丁目	
工事内容	本工事は、旧田野浦幼稚園を幼稚園型認定こども園に改修することに伴い、空気調和設備及び換気設備の改修工事を行う。	
	空気調和設備改修工事	一式
	換気設備改修工事	一式

準 則 公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編, 電気設備工事編, 建築工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)令和4年版に基づき施工する。

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の大要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。

工 期 本工事は請負契約締結の後、令和6年2月29日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

別途工事 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(建築主体工事)
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(電気設備工事)
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)

留意点

- ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・別途工事間では互いに協力しあい、相互の工程を考慮したうえで、各自の工程を計画すること。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・近隣への騒音や振動に配慮すること。
- ・「低騒音型、低振動型建設機械」として指定を受けた機械を使用すること。
- ・工事車両は、場内を5km/h以下で徐行すること。
- ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・設備機器の固定については、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」の基準に基づいて検討し、監督員と協議の上、施工すること。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉じん対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこと。
- ・工事関係者等、作業に関わる全員について、周辺住民への心遣いとして、挨拶を徹底すること。
- ・近隣建物への損害を与えた場合は、誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・隣接家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ、損傷、粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、清掃、補修等を実施すること。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事に支障となる雨水、湧水、洗浄水等の排水については、適切に排水すること。
- ・施工にあたり、既設天井及び壁面等を加工する必要が生じる場合は、監督員と協議の上、石綿含有建材の調査を実施すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。
- ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・本敷地内の別途工事及び近隣で行われる工事について、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。

- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3版)を1部、及び縮小図面(二つ折り・A4版)を4部提出すること。

(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

番号	図面名	縮尺	番号	図面名	縮尺
M-00	表紙、図面リスト	—	M-16	換気設備 改修後 平面詳細図 (管理棟)	1/50
M-01	特記仕様書 (一般共通事項)	—	M-17	空調・換気設備 改修前 1階平面図 (保育棟)	1/100
M-02	特記仕様書 (工種別事項)	—	M-18	空調・換気設備 改修前 2階平面図 (保育棟)	1/100
M-03	付近見取図、建築概要、配置図、管種凡例	1/200	M-19	空調設備 改修前 1階平面図 (リモコン配線) (保育棟)	1/100
M-04	空調設備 機器表	—	M-20	空調設備 改修前 2階平面図 (リモコン配線) (保育棟)	1/100
M-05	空調設備 改修後 1階平面図 (保育棟)	1/100	M-21	工事区分表	—
M-06	空調設備 改修後 2階平面図 (保育棟)	1/100			
M-07	空調設備 改修前後 平面図 (管理棟)	1/100			
M-08	空調設備 改修後 1階平面図 (リモコン配線) (保育棟)	1/100			
M-09	空調設備 改修後 2階平面図 (リモコン配線) (保育棟)	1/100			
M-10	空調設備 改修前後 平面図 (リモコン配線) (管理棟)	1/100			
M-11	換気設備 機器表 (1)	—			
M-12	換気設備 機器表 (2)	—			
M-13	換気設備 改修後 1階平面図 (保育棟)	1/100			
M-14	換気設備 改修後 2階平面図 (保育棟)	1/100			
M-15	換気設備 改修前後 平面図 (管理棟)	1/100			



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

A2版 100%
A3版 71%

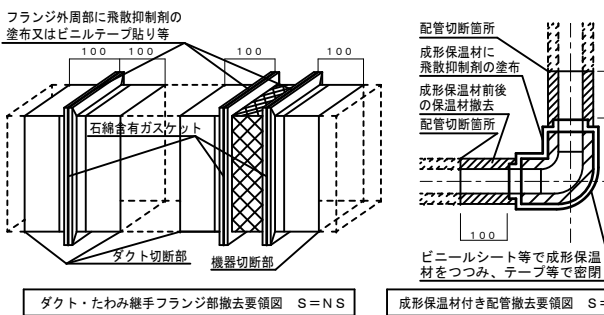

図面No

図面名
表紙、図面リスト

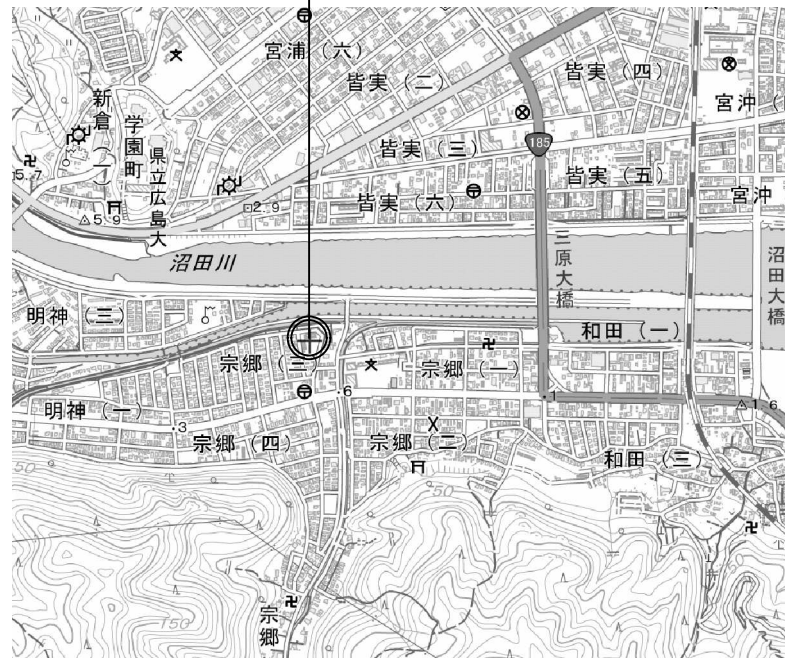
縮尺

—

M-00

<p>空 ① 設計用温度条件</p> <table border="1" data-bbox="296 94 712 199"> <tr> <th colspan="2">外 気 条 件</th> <th colspan="4">室 内 (調 整 目 標 値)</th> </tr> <tr> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度</th> <th>湿度</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>34.9℃</td> <td>51.0%</td> <td>28.0℃</td> <td>50%</td> <td>℃ %</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>10.2℃</td> <td>69.9%</td> <td>19.0℃</td> <td>40%</td> <td>℃ %</td> </tr> </table> <p>※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>2 配管材料</p> <p>3 弁類</p> <p>4 空調機用トラップ</p> <p>5 鋼板製煙道</p> <p>6 ばい煙濃度計</p> <p>7 冷却塔</p> <p>8 ユニット形 空気調和機</p> <p>9 ファンコイルユニット</p> <p>10 パッケージ形 空気調和機</p> <p>11 マルチパッケージ形 空気調和機</p> <p>12 集中管理リモコン</p> <p>13 空気清浄装置</p> <p>14 オイルポンプ</p> <p>15 開放形膨張タンク</p> <p>16 地下オイルタンク</p> <p>17 オイルサービスタンク</p> <p>18 ダクト</p> <p>19 チャンパー等</p> <p>20 吹出口・吸込口のボックス</p> <p>21 グリス除去装置</p> <p>22 風量測定口</p> <p>23 温度計</p> <p>24 圧力計</p> <p>25 ダンパー</p> <p>26 定風量・変風量 ユニット</p> <p>27 冷水水管等のエア抜き</p>	外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)				湿度 (DB)	湿度	温度 (DB)	湿度 (DB)	湿度	湿度	夏季	34.9℃	51.0%	28.0℃	50%	℃ %	冬季	10.2℃	69.9%	19.0℃	40%	℃ %	<p>28. 消音内貼り</p> <p>29. 機器用基礎</p> <p>30. 空調用流体の水質基準</p> <p>31. フィルターの予備品</p> <p>排 気 調 和 ・ 換 気 設 備</p> <p>ダクト</p> <p>排煙口</p> <p>排煙口開放及び復旧方式</p> <p>排煙風量測定</p> <p>自 動 制 御 設 備</p> <p>1. 一般事項</p> <p>2. 小便器用節水装置</p> <p>3. 自動水栓</p> <p>4. 大便器用洗浄弁</p> <p>5. 温水洗浄便座</p> <p>6. 器具と排水管接続</p> <p>7. 水栓</p> <p>排 水 設 備</p> <p>1. 配管材料</p> <p>2. 弁類</p> <p>3. 量水器</p> <p>4. 量水器側</p> <p>5. 定水位調整弁</p> <p>6. 緊急遮断弁装置</p> <p>7. 水栓柱</p> <p>8. 不凍水栓柱</p> <p>9. 水栓</p> <p>10. タンク</p> <p>11. 引込納付金等</p> <p>12. ボックスのコンクリート巻き</p> <p>排 水 設 備</p> <p>1. 配管材料</p>	<p>1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。</p> <p>2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。</p> <p>3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として400×600とする。</p> <p>防振基礎の防振材及び振動絶縁効果は、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。</p> <p>日本冷凍空調工業会(冷凍空調機器用水質ガイドライン)による。</p> <p>空気調和機器等はフィルターチャンパーの装置枚数の100%を予備品(特付)として納める。ファンコイルユニットは総台数の(50%・100%)に当たるフィルターを予備品(特付)として納める。</p> <p>自動巻取り形及びグリスフィルターは装着単位の100%を予備品として納める。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ 鋼板製(厚1.6mm)</p> <p>・ パネル形 (天井取付 ・ 壁取付)</p> <p>・ スリット形 (天井取付 ・ 壁取付)</p> <p>・ ダンパー形 (天井内取付)</p> <p>電気式(遠隔操作) ※ 不要 ・ 要)</p> <p>排煙口から自動開放装置への配線は、標準仕様書第4編1.5.1表4.1.1.1による耐熱・耐火ケーブルとする。</p> <p>建築設備定期検査業務標準書2016年版(一般)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。</p> <p>図示による。</p> <p>調節器等の取付け高さは ※ 1300mm</p> <p>屋内用キャビネットは ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>・ 有り(構成機能は図示による) ・ 無し</p> <p>4. 中央監視制御装置</p> <p>5. 計装工事の配線</p> <p>1) 屋根、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属配線とする。</p> <p>天井隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。</p> <p>2) 原則として、次の用途に使用する電線類はEMケーブルとし、規格は一般共通事項1.9.電線類の規格による。</p> <p>(機器、盤類はこれよりよくてもよい)</p> <p>用途: ①電源線、接地線</p> <p>②電気式の調節器(サーモ・ヒューミ等)用電線</p> <p>③各種検出器(温度・湿度等)、操作盤(バルブ・ダンパー等)における弱電信号、通信線を除く制御線</p> <p>型番変更により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。</p> <p>大便器・小便器には、標記板(アクリル板に印刷)を取付ける。形状は(※ 小便器一体型 ・ 小便器分離型)とする。</p> <p>洗浄水量4リットル/回以下とする。</p> <p>※ 個別感知方式(※ AC電源 ・ 乾電池) ・ 手動式</p> <p>電源種別: ※ AC電源 ・ 自己発電 ・ 乾電池</p> <p>肢体不自由者用洗面器に設ける自動水栓に手動スイッチを、※ 設ける ・ 設けない</p> <p>操作方式 ・ 電気開閉式(センサ式 ・ タッチスイッチ) ・ 手動式</p> <p>洗浄水加熱方式は(瞬間方式 ・ 貯湯方式)とし、付加機能は図示による。</p> <p>※ 標準図(施工65) ・ 標準図(施工66)</p> <p>・ 水栓は節水コマ付きを採用する。 ・ 水栓ハンドルは横力レバー式を採用する。</p> <p>1) 一般配管用 ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VB・FVB)</p> <p>・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) ・ 架橋ポリエチレン管</p> <p>2) 土間配管用 ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD・FVD)</p> <p>・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) ・ 架橋ポリエチレン管</p> <p>3) 地中配管用 ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP)</p> <p>・ 水道配水用ポリエチレン管 ・ 水道用ポリエチレン二層管</p> <p>4) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。</p> <p>電気伝導率、Mアルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、硫酸イオン、シリカ、蒸発残留物</p> <p>公営水道に直結する配管に使用するものの耐圧は、10Kとする。</p> <p>2) 寒冷地等での配管に使用するものの耐圧は、5Kとする。</p> <p>3) 給水引込部の(止水栓 ・ 弁類)は水道事業者指定品とする。</p> <p>1) 親メーター ※ 借用 ・ 買取り(直読 ・ 遠隔表示)</p> <p>2) 子メーター ※ 買取り ・ 借用(直読 ・ 遠隔表示)</p> <p>現地表示式(直読式)の表示機構は ※ 湿式アナログ式 ・ 乾式デジタル式</p> <p>遠隔表示式は(※ ハルス式 ・ 電文式)発信器を備える。</p> <p>1) 親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図(機材57)</p> <p>2) 子メーター用 ※ 標準図(機材57) ・ 水道事業者の指定品</p> <p>・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品</p> <p>・ 定流量弁を定水位調整弁の直前に設置する。</p> <p>遮断弁の駆動方式は(※ 電気式 機械式)とする。</p> <p>※ 合成樹脂製 ・ ステンレス製</p> <p>寸法 ※ 約70mm角全長約1300mm ・ 図示による</p> <p>寸法 ※ 全長約1300mm ・ 図示による</p> <p>1) 屋外の水栓は ・ キーハンドル</p> <p>2) 台所流し用水栓は泡沫式とする。</p> <p>給水栓用配管の接続口を(※ 設ける ・ 設けない)ものとする。</p> <p>2槽式の場合は、連通管を設けるものとする。</p> <p>※ 別途工事 ・ 本工事</p> <p>引ボックスマルチコンクリート巻き仕上げとする。(但し建築等の仕上げ部分は除く。) (施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)</p> <p>1) 屋内汚水管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</p> <p>(第1樹まで含む) ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p> <p>2) 屋内雑排水管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</p> <p>(第1樹まで含む) ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p> <p>・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</p> <p>3) 通気管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)</p> <p>・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p>	<p>排 水 設 備</p> <p>1. 配管材料</p> <p>2. 弁類</p> <p>3. 保温</p> <p>1. 配管材料</p> <p>2. 消火栓弁の耐圧</p> <p>3. 保温</p> <p>4. 屋内消火栓</p> <p>5. 屋外消火栓</p> <p>1. 都市ガス設備</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. ガス漏れ警報器</p> <p>4. 充てん容器</p> <p>5. バルク貯槽</p> <p>6. ガスメーター</p> <p>7. 容器廻りの配管</p> <p>8. 容器転倒防止</p> <p>1. 処理種別及び方式</p> <p>2. その他</p> <p>1. システム構成その他</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. 弁類</p> <p>4. 量水器</p> <p>5. 雨水電動遮断弁</p> <p>6. 網かご形スクリン</p> <p>7. 薬液注入装置</p> <p>冷媒の回収方法について</p> <p>冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。</p> <p>(1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。</p> <p>・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し</p> <p>・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書 ・ 破壊証明書の写し</p> <p>(2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。</p> <p>・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し</p>	<p>石綿含有設備資材の処理について</p> <p>I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法</p> <p>1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。</p> <p>撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告を行う。</p> <p>2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考とし、監督職員に計画書を提出し承諾を得ること。</p> <p>(1) ダクトフランジ部</p> <p>ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。</p> <p>2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。</p> <p>(2) たわみ継手フランジ部</p> <p>たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。</p> <p>2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。</p> <p>(3) 配管フランジ部</p> <p>配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) 配管の切断は、フランジ部分にかからない箇所において行う。</p> <p>(4) 成形保温材付き配管の曲線部</p> <p>成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。</p> <p>2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。</p> <p>3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>II. 石綿を含有する設備資材の処理方法(※撤去費・運搬費・処分費は別途)</p> <p>(1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い監督職員へ計画書を提出し承諾を得る。</p> <p>(2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき横外搬出適切処理とする。</p> <p>(3) 横外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。</p> <p>(4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。</p> <p>フランジ外周部に飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等</p>  <p>ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S=N/S</p> <p>成形保温材付き配管撤去要領図 S=N/S</p> <p>建築物解体工事(機械設備の部)</p> <p>I. 工 事 概 要 (解体工事の部)</p> <p>1. 工 事 内 容 (解体工事の部)</p> <p>1. 特記仕様書(機械設備の部)1.2.建物概要に記載された取り壊し建物等の撤去を行う。</p> <p>2) 上記撤去範囲部分は、地中埋設部分を含めて全て撤去する。</p> <p>アスファルト舗装及びコンクリート舗装の路盤撤去、埋め戻し・整地は別途建築工事とする。</p> <p>3) 本工事による撤去機器、配管及び樹類は、場内の指定場所に集積する。(図面は参考とする)</p> <p>(1) 建物については、</p> <p>① 重機作業に影響のある以下の機器を、建築工事の重機作業に先行して撤去する。</p> <p>図示された機器のうち、太線またはハッチング等により明示されたもの。(コンクリート基礎の撤去は建築に含む。)</p> <p>② 人体及び地球環境に影響を及ぼす冷媒等の回収・破壊処理を行う。</p> <p>フロンガスは「冷媒の回収方法について」による。</p> <p>③ 熱油の残油はタンク及び配管内を含み回収し、適切に処理するものとし、(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。</p> <p>(2) その他の機器及び配管・ダクト類について、処理に関する記載のない事項は、全て重機による取り壊しとする。</p> <p>(3) 屋外埋設機器及び配管・樹類については全て撤去する。</p> <p>図示された樹類のうち、量水器樹、弁樹、散水栓BOX、ため樹、インパート樹は、建築工事の重機作業の後に機械設備にて撤去する。</p> <p>配管およびプラスチック管は建築工事の重機作業に含む。</p> <p>(4) 給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う。</p> <p>4) 撤去する配管、ダクト(付属品含む)の保温材の分離は原則として中間処理にて行う。</p> <p>5) 浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒を施工した後、撤去する。</p> <p>(浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒は施設管理者側で実施し本工事では実施しない)</p> <p>II. 工 事 仕 様 (解体工事の部)</p> <p>1. 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁管轄部の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、特記仕様書(機械設備工事の部)による。</p>
外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)																										
湿度 (DB)	湿度	温度 (DB)	湿度 (DB)	湿度	湿度																							
夏季	34.9℃	51.0%	28.0℃	50%	℃ %																							
冬季	10.2℃	69.9%	19.0℃	40%	℃ %																							
記事	 <p>株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号</p>	<p>管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛</p>	<p>意匠設計者</p>	<p>設計年月日</p> <p>工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)</p> <p>図面名 特記仕様書(工種別事項)</p> <p>A2版 100% A3版 71%</p> <p>縮尺 -</p> <p>図面No M-02</p>																								

工事場所：三原市宗郷3丁目5番1号



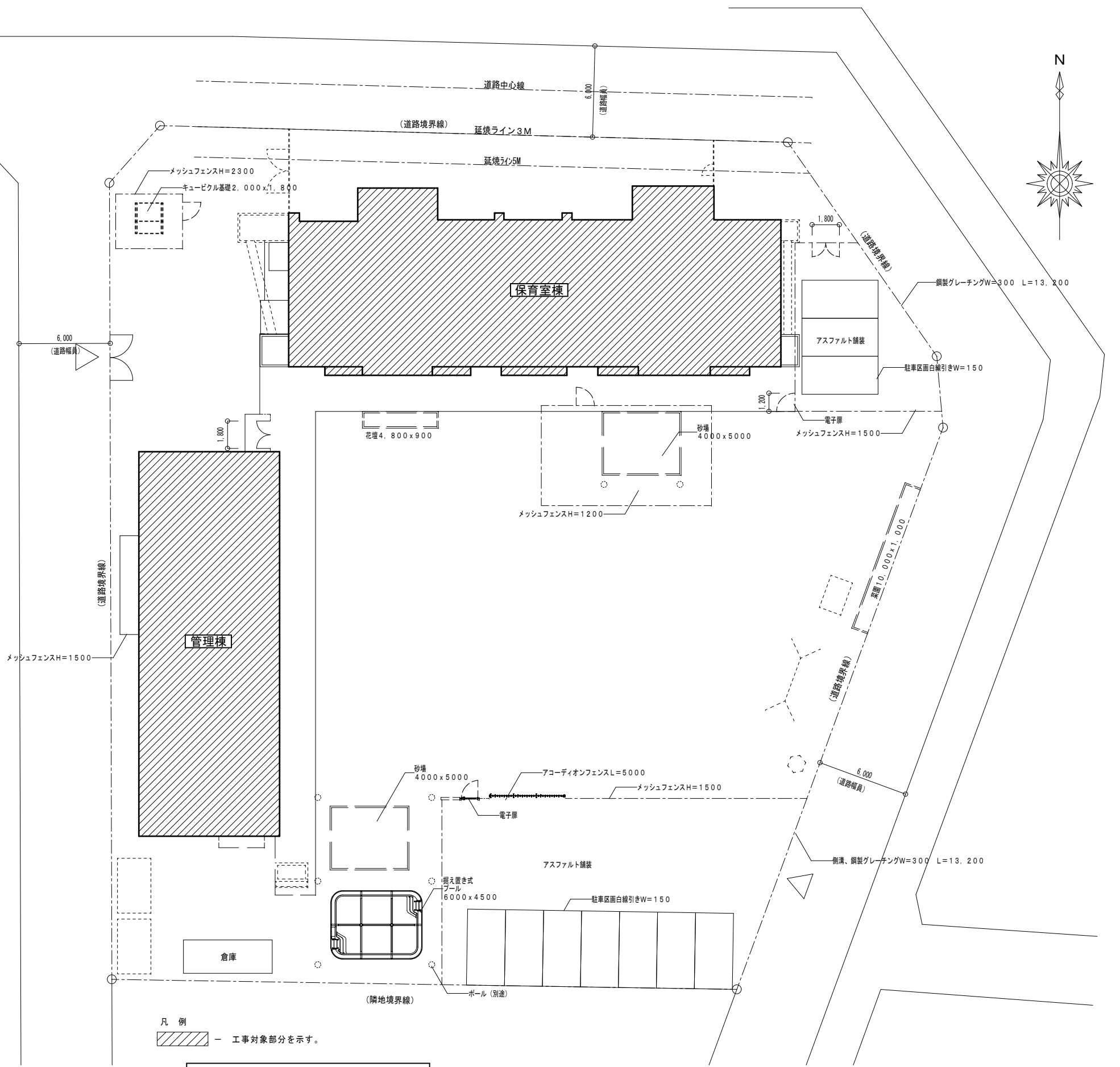
附近見取図

出典：国土地理院

記号	名称	仕様	規格
— R —	冷媒配管	断熱材被覆銅管 (二次側電気配線共)	JCDA0009
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—	換気ダクト	亜鉛引鉄板製スパイラルダクト	
—	既設管・ダクト		
////	撤去配管・ダクト		

- 注) ・建築設備の耐震対策は、建築設備耐震設計施工指針による。
- ・設備配管は「建築基準法施工令第129条の2の4」及び「告示1422号」に準拠して施工する。
 - ・火気使用室の換気ダクトは、RW-50mm断熱のこと。
 - ・既設配管撤去後に不要となる配管貫通部穴のモルタル穴埋め補修は本工事とする。
 - ・工事の施工に伴い既成部分を汚染または損傷した場合は、既成にない補修する。
 - ・改修に伴い既設配管等は再度現地測定調査の上決定し施工の事。

(注記) 度重なる改修工事を行っており、図中表記のない配管・配線が多数存在すると思われる事から、施工の際は現場調査を詳細に行い、監督員と協議の上、施工すること。
また工事完了時に完成図面作成の際は、既存設備で確認された設備内容を適切に完成図面に表記すること。



凡例
 工事対象部分を示す。

配置図 1/200

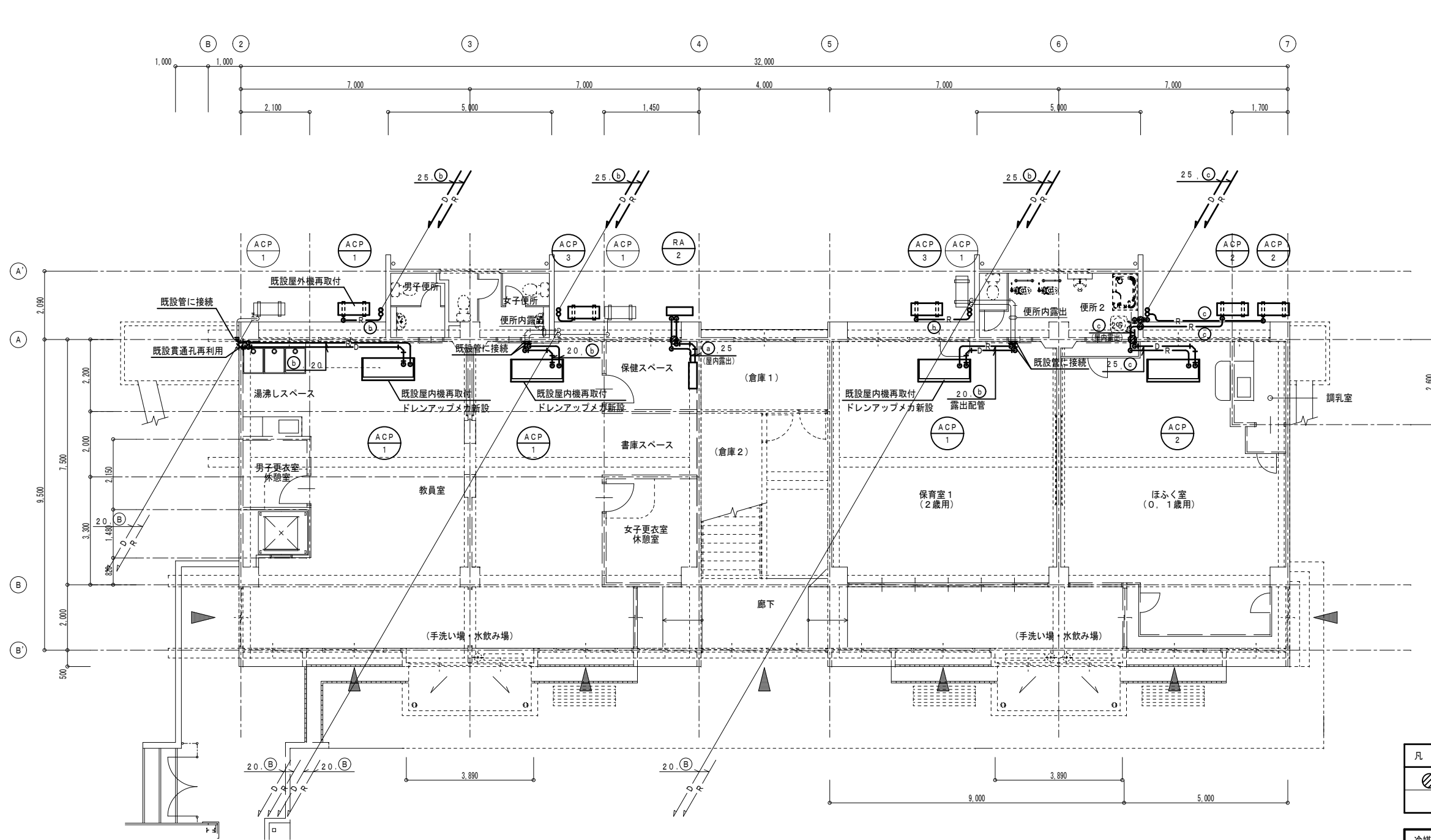
機器表 (新設)							
記号	名称	仕様	電源			台数	設置場所
			φ	V	kW		
ACP-2	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 : 天吊露出形, インバーター制御				2	保育棟 1階 ほふく室 2階 保育室4
		冷房能力 : 20.0kW (6.9~22.4kW)					
		暖房能力 : 22.4kW (5.6~27.0kW)					
		送風機 : (屋内機)	3	200	0.32		
		(屋外機)	3	200	0.3		
		圧縮機 : (屋外機)	3	200	4.6		
		付属品 : ドレンアップメカ, ワイヤードリモコン, RCブロック 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					
ACP-3	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 : 天吊露出形, インバーター制御				2	保育棟 2階 保育室2・3
		冷房能力 : 14.0kW (4.5~16.0kW)					
		暖房能力 : 16.0kW (4.5~19.0kW)					
		送風機 : (屋内機)	3	200	0.16		
		(屋外機)	3	200	0.2		
		圧縮機 : (屋外機)	3	200	3.5		
		付属品 : ドレンアップメカ, ワイヤードリモコン, RCブロック 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					
ACP-4	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 : 厨房用天吊露出形, インバーター制御				1	管理棟 調理室
		冷房能力 : 12.5kW (3.8~14.0kW)					
		暖房能力 : 14.0kW (3.7~18.2kW)					
		送風機 : (屋内機)	3	200	0.16		
		(屋外機)	3	200	0.2		
		圧縮機 : (屋外機)	3	200	2.6		
		付属品 : ドレンアップメカ, ワイヤードリモコン, RCブロック 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					
ACP-5	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 : 厨房用天吊露出形, インバーター制御				2	管理棟 検収室・下処理室
		冷房能力 : 7.1kW (2.0~8.0kW)					
		暖房能力 : 8.0kW (2.0~10.2kW)					
		送風機 : (屋内機)	3	200	0.04		
		(屋外機)	3	200	0.06		
		圧縮機 : (屋外機)	3	200	1.6		
		付属品 : ドレンアップメカ, ワイヤードリモコン, RCブロック 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					
RA-1	ルームエアコン	型式 : 壁掛形, インバーター制御				1	管理棟 休憩・更衣室
		冷房能力 : 3.6kW (0.8~3.8kW)					
		暖房能力 : 4.2kW (0.8~4.9kW)					
		送風機 : (屋内機)	1	100	0.028		
		(屋外機)	1	100	0.022		
		圧縮機 : (屋外機)	1	100	0.95		
		付属品 : ワイヤレスリモコン, RCブロック, 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					

機器表 (新設)							
記号	名称	仕様	電源			台数	設置場所
			φ	V	kW		
RA-2	ルームエアコン	型式 : 壁掛形, インバーター制御				1	保育棟 1階 保健スペース
		冷房能力 : 2.8kW (0.8~3.4kW)					
		暖房能力 : 3.6kW (0.8~4.7kW)					
		送風機 : (屋内機)	1	100	0.028		
		(屋外機)	1	100	0.022		
		圧縮機 : (屋外機)	1	100	0.75		
		付属品 : ワイヤレスリモコン, RCブロック, 防振ゴム 屋外機転倒防止金具					
特記事項							
1. パッケージ形空調機・ルームエアコンはメーカー仕様とする。							
2. パッケージ形空調機の能力表示はJIS条件による。(JIS B 8616) ルームエアコンの能力表示はJIS条件による。(JIS C 9612)							
3. 使用する冷媒はオゾン層破壊係数0のものとする。							
4. 空冷ヒートポンプパッケージエアコン冷房能力28.0kW以下の機器はグリーン購入法適合品とする。							
5. 電源線、操作線はメーカー標準品(エコケーブル仕様)とし、露出部については屋内外共樹脂製化粧ケース内に配線する。							
6. 屋内機は、支持部(天井スラブ等)と機器固定部間4面の振れ止めを設けること。(ただし、支持部と機器固定部間が600mm以下の場合は省略することができる。)							
7. 建築設備の耐震対策は、「建築設備設計施工指針」に準じる。							
8. 天井内ドレン管端部は45°立上げのこと。(掃除口付)							
9. 採用する機器により、ドレンアップ後の口径が本図と異なる場合は、受注者の責任において、製造者標準口径にて施工を行うものとする。							
10. 屋外機固定用のボルト・ナット等はSUS製とする。							
11. ACP・RAの屋内外機電源は電気工事とし、屋内~屋外機間の操作線配線は本工事とする。							
12. 高調波規制と特定需要家ガイドラインに基づき高調波対策を行うものとする。							

機器表 (取外し・再取付)								
記号	名称	仕様	電源			台数	設置場所	
			φ	V	kW			
ACP-1	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 : 天吊露出形, インバーター制御				4	(改修前) 保育棟 1階 保育室1・2・3 2階 保育室6 (改修後) 保育棟 1階 教員室・保育室1 2階 読書・多目的スペース	
		冷房能力 : 12.5kW (~14.0kW)						
		※1台のみ屋内外機共取外し・ 再取付 3台は屋内機のみ取外し・ 再取付	暖房能力 : 14.0kW (~18.0kW)					
		送風機 : (屋内機)	3	200	0.16			
		(屋外機)	3	200	0.12			
		圧縮機 :	3	200	3.0			
		付属品 : ドレンアップメカ新設 冷媒 : R32 (3.9kg) 屋内機 : (寸法)1600×680×230H (38kg) 屋外機 : (寸法)950×330×1350H (87kg) 三菱電機: PCZ-ERMP140KV						
注)・取外し・再取付機器はポンプダウンを行う事。 ・既設空調機は、脱着前・後に試運転を行い、記録表を作成する事。								



設計に緑を



保育棟
改修後 1階平面図 1/100

凡例	
	ダイヤ穴明けを表す

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
a	6.35φ	9.52φ
b	9.52φ	15.88φ
c	9.52φ	25.4φ
d	12.7φ	25.4φ

設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

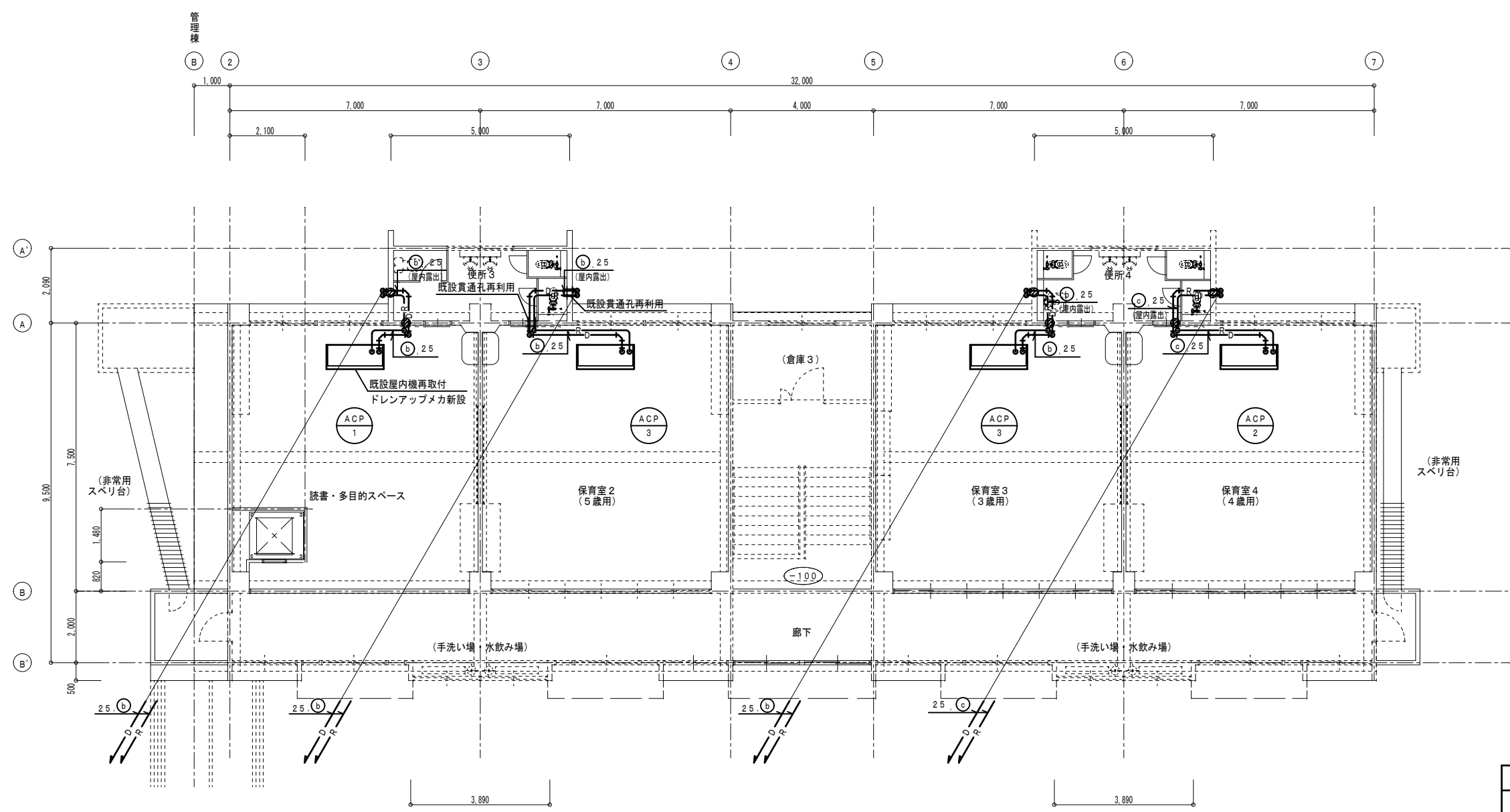
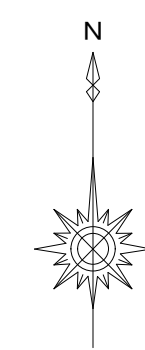
図面名
空調換気設備 改修後 1階平面図 (保育棟)

A2版 100%
A3版 71%

縮尺
1/100

図面No

M-05



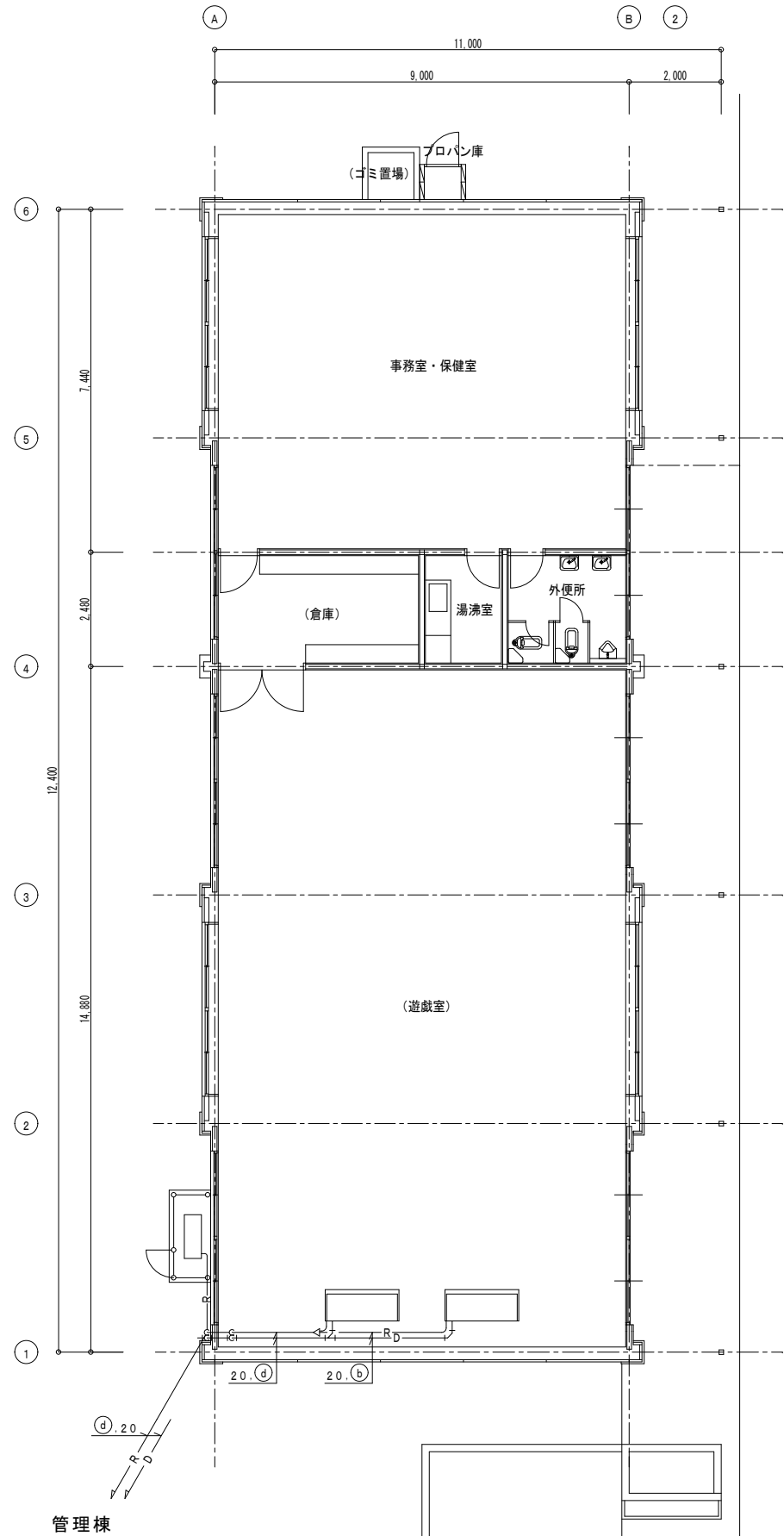
保育棟
改修後 2階平面図 1/100

凡例	
	ダイヤ穴明けを表す

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
a	6.35φ	9.52φ
b	9.52φ	15.88φ
c	9.52φ	25.4φ
d	12.7φ	25.4φ

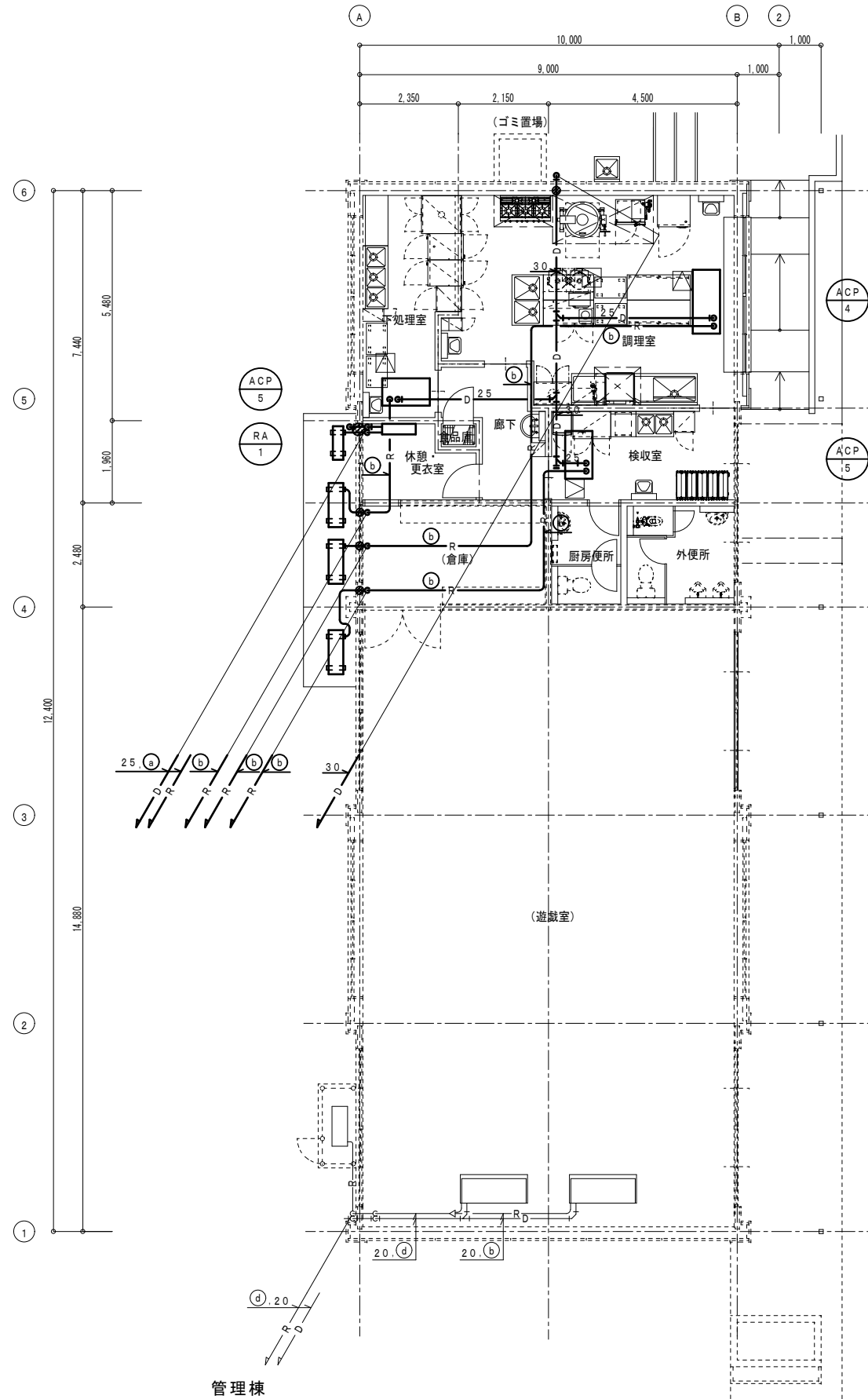
設計に緑を

記事	株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)	A2版 100%	図面No M-06
					図面名 空調換気設備 改修後 2階平面図(保育棟)	A3版 71%	
						縮尺 1/100	



改修前1階平面図 1/100

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.35φ	9.52φ
Ⓑ	9.52φ	15.88φ
Ⓒ	9.52φ	25.4φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ



改修後1階平面図 1/100

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.35φ	9.52φ
Ⓑ	9.52φ	15.88φ
Ⓒ	9.52φ	25.4φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ

凡例	
⊗	ダイヤ穴明けを表す

設計に緑を

記事

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

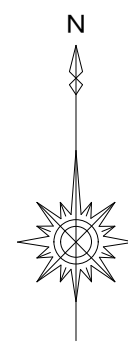
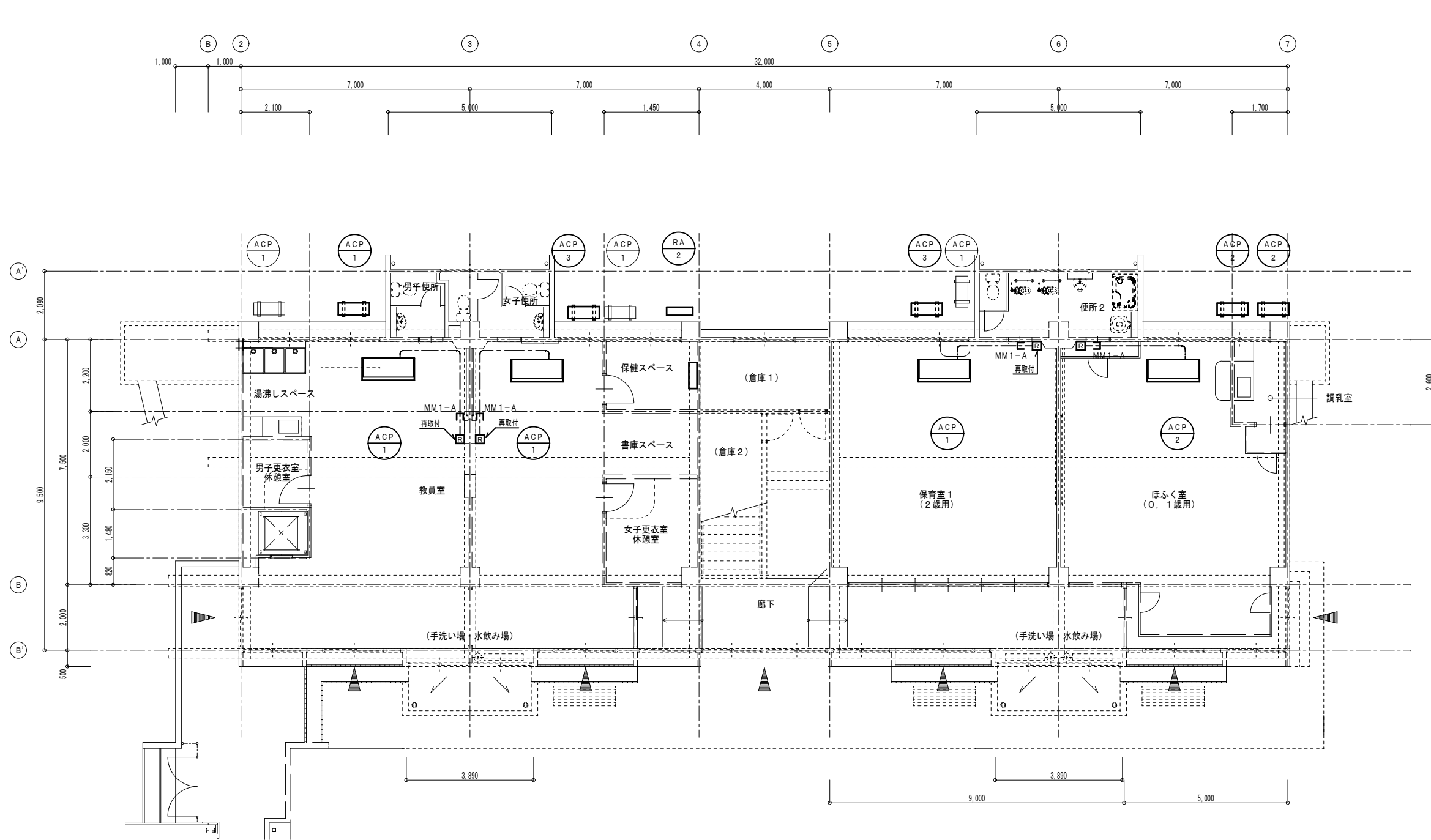
管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)
 図面名
 空調換気設備 改修前後 平面図(管理棟)

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/100
 図面No
 M-07



保育棟
改修後 1階平面図 1/100



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

図面名
空調調和設備 改修後 1階平面図 (リモコン配線) (保育棟)

A2版 100%

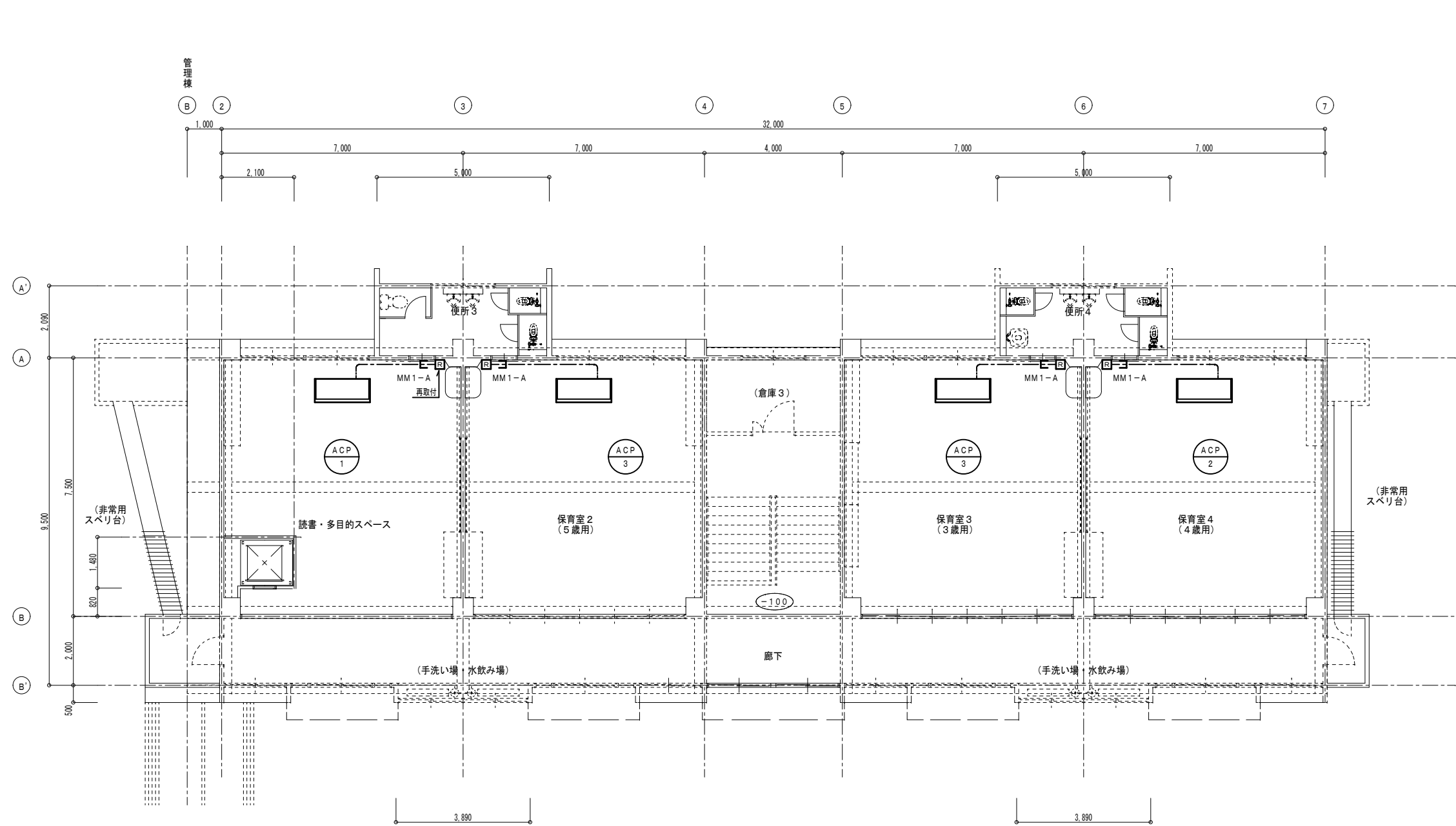
A3版 71%

縮尺

1/100

図面No

M-08



保育棟
改修後 2階平面図 1/100



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

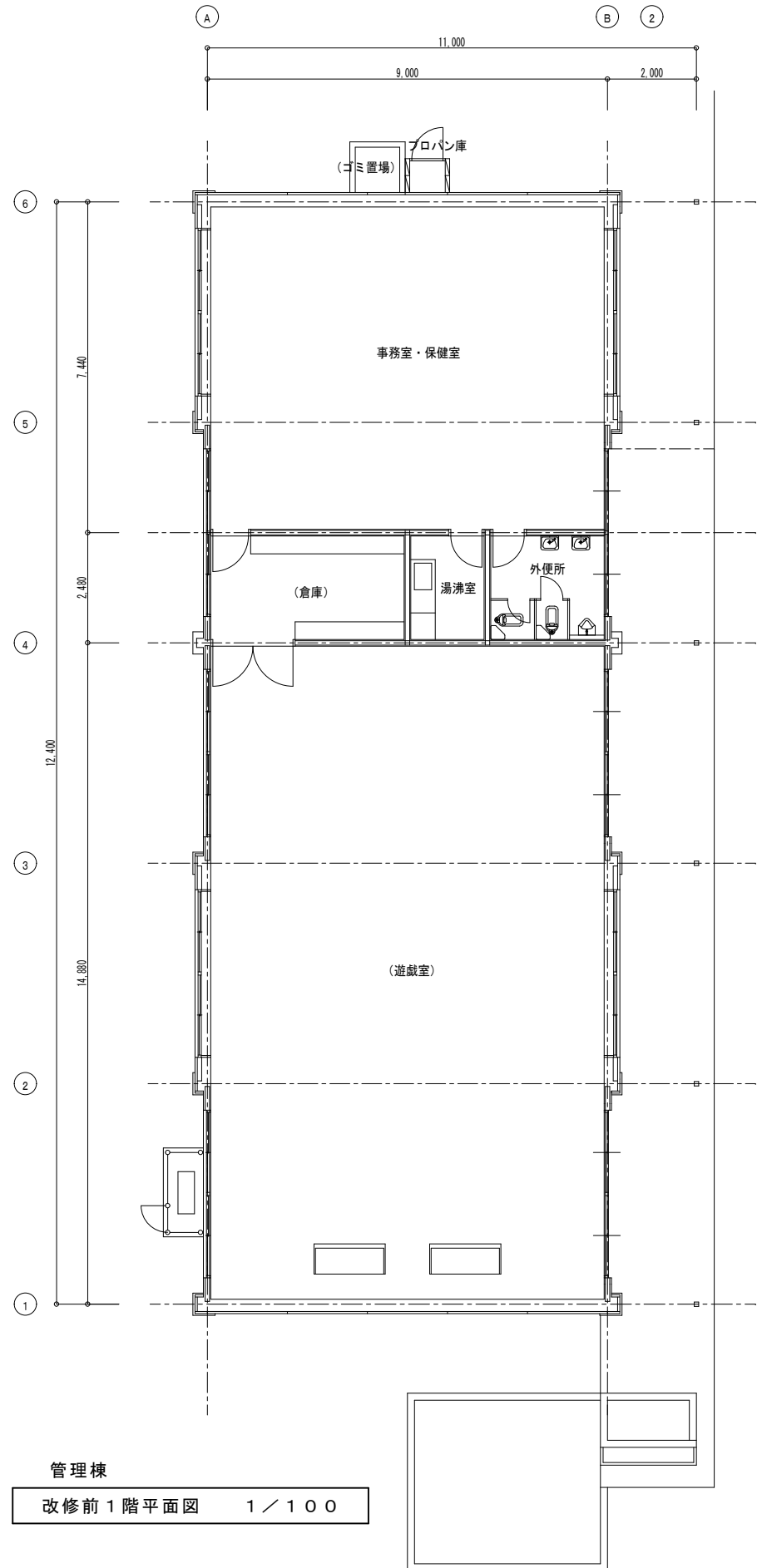
意匠設計者

設計年月日

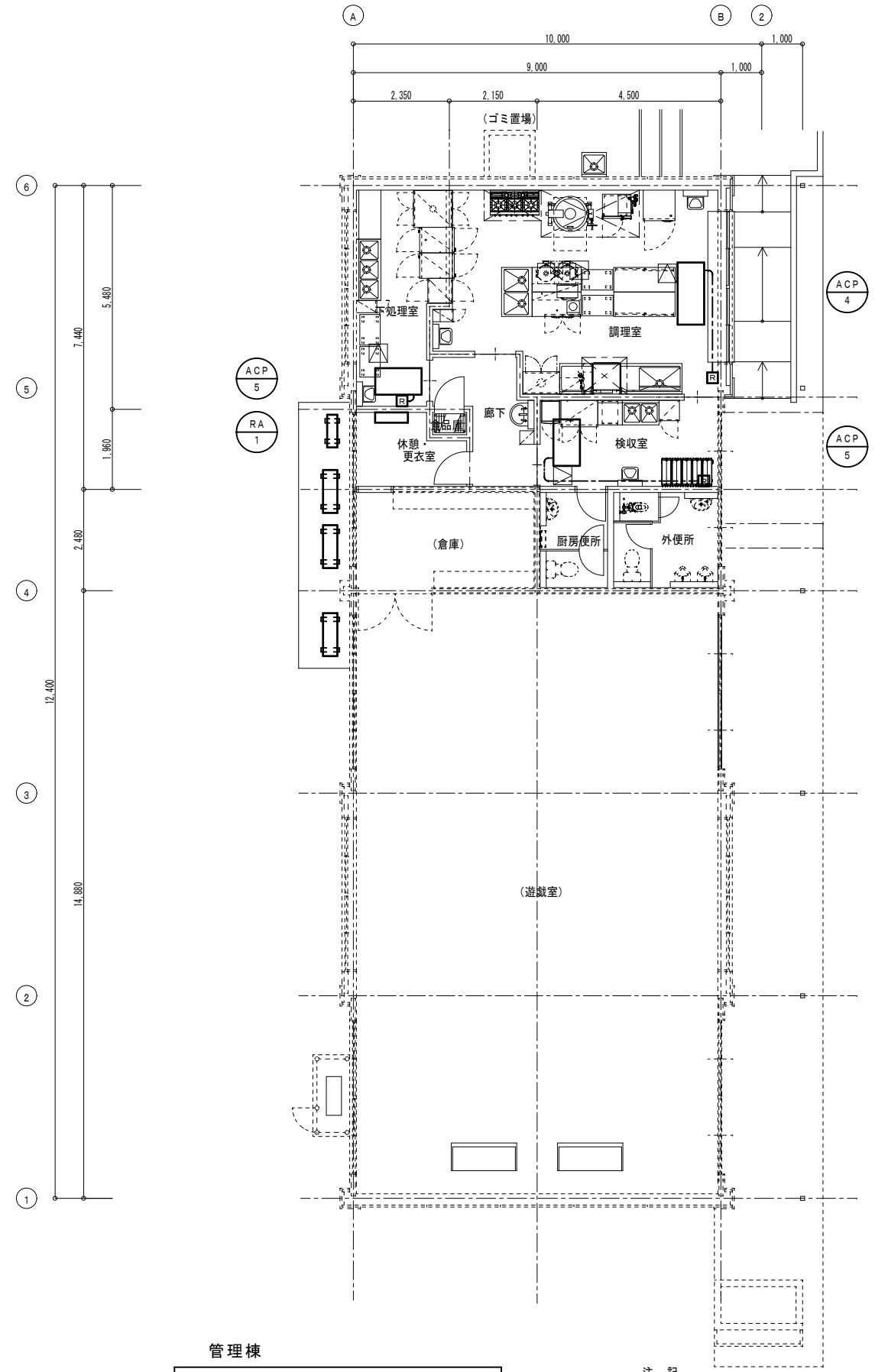
工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)
図面名
空調設備 改修後 2階平面図 (リモコン配線) (保育棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100

図面No
M-09

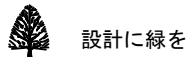


管理棟
改修前1階平面図 1/100



管理棟
改修後1階平面図 1/100

注記
1) 壁内の配管及びボックスは電気設備工事とする。



設計に緑を

記事	

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)
図面名
空調換気設備 改修前後 平面図 (リモコン配線) (管理棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100

図面No
M-10

機 器 表 (新 設)							
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所
			φ	V	kW		
VF-1	天 井 扇	型 式： 低騒音型 各室1台のみ24時間換気				11	保育棟 1階 ほふく室・保育室1 2階 保育室2・3・4 読書・多目的スペース
		仕 様： 330m3/h×100Pa	1	100	0.082		
		付属品： 天吊金具					
VF-2	天 井 扇	型 式： 低騒音型				4	保育棟 1階 教員室・便所2 2階 便所3・4
		仕 様： 260m3/h×80Pa	1	100	0.049		
		付属品： 天吊金具					
VF-3	天 井 扇	型 式： 低騒音型				1	保育棟 1階 女子便所
		仕 様： 170m3/h×50Pa	1	100	0.0295		
		付属品： 天吊金具					
VF-4	天 井 扇	型 式： 低騒音型 24時間換気				1	保育棟 1階 女子更衣室
		仕 様： 120m3/h×50Pa	1	100	0.0295		
		付属品： 天吊金具					
VF-5	天 井 扇	型 式： 低騒音型				1	保育棟 1階 男子便所
		仕 様： 100m3/h×40Pa	1	100	0.0155		
		付属品： 天吊金具					
VF-6	天 井 扇	型 式： 低騒音型 24時間換気				2	保育棟 1階 男子更衣室 保健スペース
		仕 様： 60m3/h×40Pa	1	100	0.0155		
		付属品： 天吊金具					
VF-7	天 井 扇	型 式： 低騒音型、金属製				1	保育棟 1階 ほふく室
		仕 様： 330m3/h×100Pa	1	100	0.088		
		付属品： 天吊金具					
VF-8	天 井 扇	型 式： 低騒音型、金属製				1	保育棟 1階 教員室
		仕 様： 260m3/h×60Pa	1	100	0.048		
		付属品： 天吊金具					
VF-9	天 井 扇	型 式： 低騒音型				1	管理棟 厨房便所
		仕 様： 120m3/h×60Pa	1	100	0.0295		
		付属品： 天吊金具					
VF-10	天 井 扇	型 式： 低騒音型 廊下以外24時間換気				4	管理棟 下処理室・廊下 検収室・休憩更衣室
		仕 様： 60m3/h×40Pa	1	100	0.0155		
		付属品： 天吊金具					
VF-11	天 井 扇	型 式： 低騒音型、金属製 24時間換気				1	管理棟 調理室
		仕 様： 140m3/h×50Pa	1	100	0.035		
		付属品： 天吊金具					
VF-12	壁 換 気 扇	型 式： 格子タイプ				1	管理棟 外便所
		仕 様： 200φ×160m3/h×20Pa	1	100	0.0155		
		付属品： 風圧式シャッター、SUS製ウェザーカバー（SUS防虫網付）					

機 器 表 (新 設)								
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所	
			φ	V	kW			
EF-1	有 圧 換 気 扇	型 式： 低騒音形、ステンレス製				1	管理棟 調理室（H-1用）	
		仕 様： 400φ×3000m3/h×40Pa	1	100	0.19			
		付属品： 取付枠、SUS製ウェザーカバー（SUS防虫網付）						
EF-2	排 気 フ ァ ン	型 式： ストレートシロッコファン、天吊形				1	管理棟 調理室（H-2・4用）	
		仕 様： #1 1/2×1710m3/h×170Pa	1	100	0.52			
		付属品： 天吊金具、SUS製ウェザーカバー（SUS防虫網付）30cm						
EF-3	排 気 フ ァ ン	型 式： ストレートシロッコファン、天吊形				1	管理棟 調理室（H-3用）	
		仕 様： #1 1/2×1100m3/h×160Pa	1	100	0.3			
		付属品： 天吊金具						
	給 気 口	壁取付型150φ用（フィルター付）				19	保育棟 1階 男子便所・女子便所 便所2・教員室 保育室1・ほふく室 2階 便所3・4 読書・多目的スペース 保育室2・3・4	
	SUS製深型フード	100φ（SUS防虫網付）指定塗装色仕上				3		
		150φ（SUS防虫網付）指定塗装色仕上						40
		200φ（SUS防虫網付）指定塗装色仕上						
		250φ（SUS防虫網付）指定塗装色仕上						1

注）・厨房系統の排気ダクトは断熱（RW50mm+亀甲金網巻き）を行う。
・換気ダクトは不燃材料とする。
・24時間換気対応に必要な室のスイッチにはその旨の表示を行う事。
・建築設備の耐震対策は、建築設備耐震設計施工指針による。

機 器 表 (新 設)							
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所
			φ	V	kW		
H-1	排 気 フ ード	型 式 : 箱型フード SUS304 1.0t				1	管理棟 調理室
		外 寸 : 2400 x 1150 x 700H					
		排気量 : 3000m3/h					
		付属品 : グリスフィルター					
H-2	排 気 フ ード	型 式 : 箱型フード SUS304 1.0t				1	管理棟 調理室
		外 寸 : 1400 x 750 x 700H					
		排気量 : 1400m3/h					
		付属品 : グリスフィルター、ファイヤーガード					
H-3	排 気 フ ード	型 式 : 箱型フード SUS304 1.0t				1	管理棟 調理室
		外 寸 : 1100 x 900 x 700H					
		排気量 : 1100m3/h					
H-4	排 気 フ ード	型 式 : 箱型フード SUS304 1.0t				1	管理棟 調理室
		外 寸 : 300 x 300 x 700H					
		排気量 : 310m3/h					

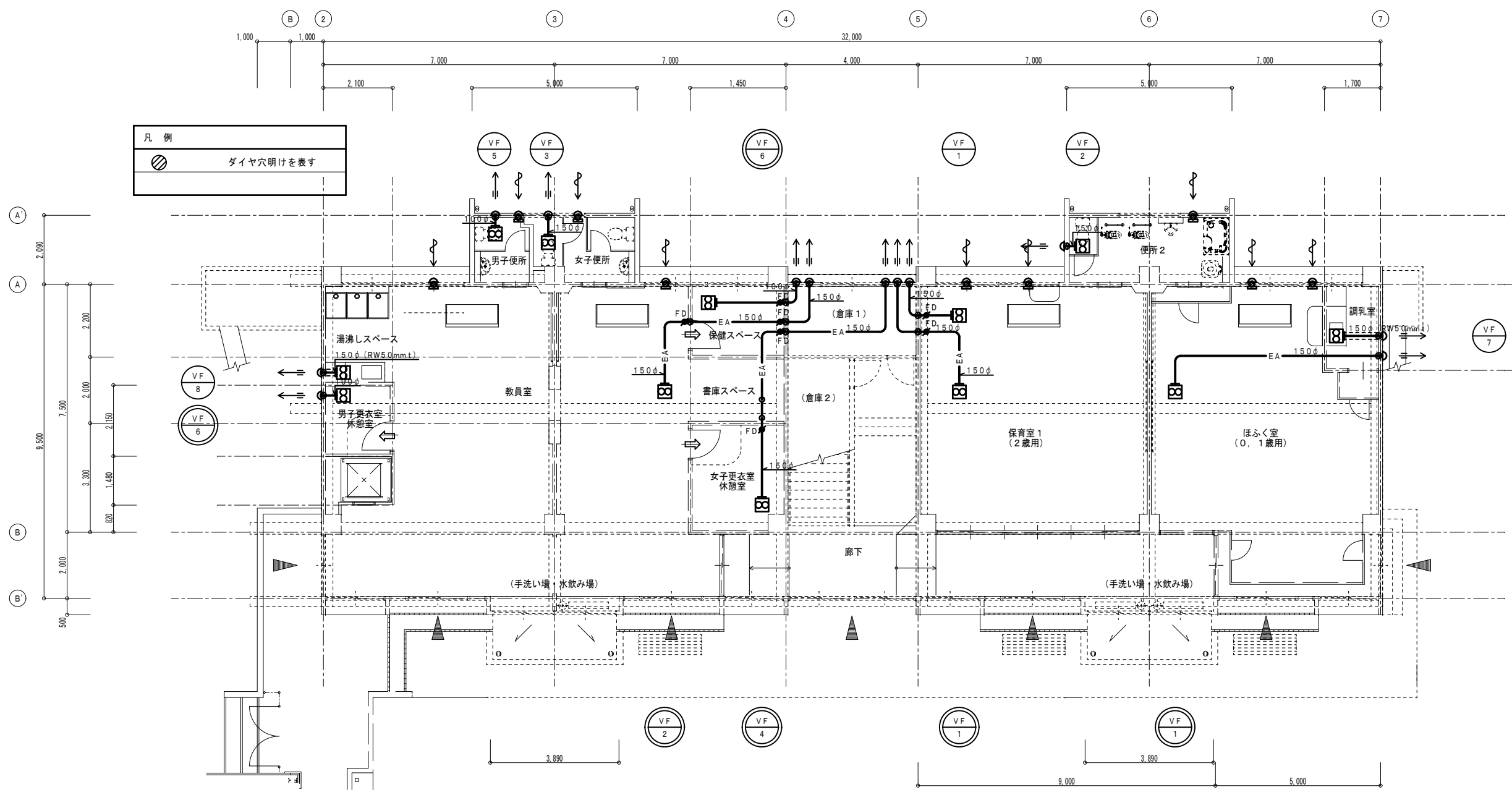
制気口リスト								
階	室 名	型 式	サイズ	種類	風量 (CMH)	個数	接続BOX	保温・塗装
1	管理棟 調理室	吹出口 VHS	1500x800	OA	5950	1	1800x1100x700H	GW-25mm内貼
1	管理棟 廊下	吹出口 VHS	300x300	OA	360	1	600x600x300H	GW-25mm内貼

機 器 表 (撤 去)							
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所
			φ	V	kW		
vf-1	壁 付 換 気 扇	仕 様 : 200φ	1	100		5	保育棟 1階 湯沸室・便所2 2階 便所3・4 管理棟 外便所
		付属品 : ウェザーカバー					
vf-2	天 井 扇	仕 様 : 低騒音形	1	100		2	保育棟 1階 便所1 管理棟 湯沸室

厨房換気計算			
記 号	火気使用室の換気計算	フードの面風速による換気計算	決定風量 (m3/h)
H-1	1) 器具仕様 (ガス発熱量) ガス回転釜 29.1kW $V = 30 \cdot K \cdot Q$ $= 30 \times 0.93 \times 29.1$ $= 811.89$ 器具仕様 (電気発熱量) 電気スチームコンベクションオープン 5.5kW $V = 30 \cdot P$ $= 30 \times 5.5$ $= 165$ $811.89 + 165 = 976.89 \text{ m3/h}$	2) フード寸法: 2400x1150x700H 面 風 速: 0.3 m/s $V = 2.4 \times 1.15 \times 0.3 \times 3600$ $= 2980.8$ $\approx 3000 \text{ m3/h}$	3,000 (EF-1)
H-2	1) 器具仕様 (ガス発熱量) ガステーブル 48.8kW $V = 30 \cdot K \cdot Q$ $= 30 \times 0.93 \times 48.8$ $= 1361.52 \approx 1400 \text{ m3/h}$	2) フード寸法: 1400x750x700H 面 風 速: 0.3 m/s $V = 1.4 \times 0.75 \times 0.3 \times 3600$ $= 1134$ $\approx 1200 \text{ m3/h}$	1,400 (EF-2)
H-3	1) 器具仕様 (ガス発熱量) 食器洗浄機 17.4kW $V = 30 \cdot K \cdot Q$ $= 30 \times 0.93 \times 17.4$ $= 485.46 \text{ m3/h}$	2) フード寸法: 1100x900x700H 面 風 速: 0.3 m/s $V = 1.1 \times 0.9 \times 0.3 \times 3600$ $= 1069.2$ $\approx 1,100 \text{ m3/h}$	1,100 (EF-3)
H-4	1) 器具仕様 (ガス発熱量) ガス炊飯器 5.54kWx2 $V = 30 \cdot K \cdot Q$ $= 30 \times 0.93 \times 5.54 \times 2$ $= 309.132 \approx 310 \text{ m3/h}$	2) フード寸法: 300x300x700H 面 風 速: 0.3 m/s $V = 0.3 \times 0.3 \times 0.3 \times 3600$ $= 97.2$ $\approx 100 \text{ m3/h}$	310 (EF-2)



設計に緑を




凡例
 (斜線) ダイヤ穴明けを表す

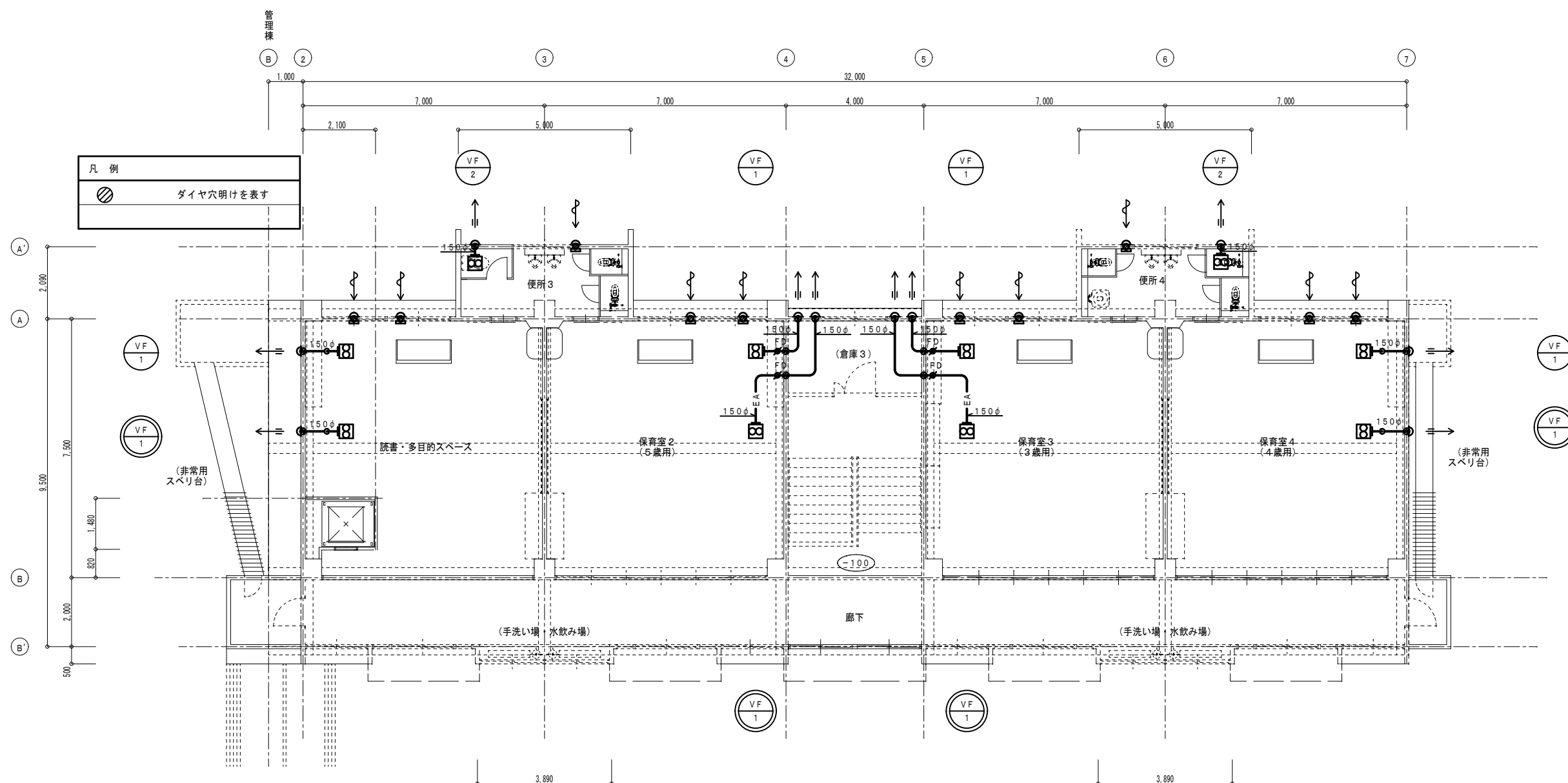
注) ・ 図中機器番号 (VF) は 24 時間換気を表す。
 ・ 24 時間換気扇用スイッチには 24 時間換気のシール貼付の事。

改修後 1階平面図 1/100



設計に緑を

記事	 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)	A2版 100%	図面No M-13
					図面名 換気設備 改修後 1階平面図 (保育棟)	A3版 71%	




凡例
 ◊ ダイヤ穴明けを表す

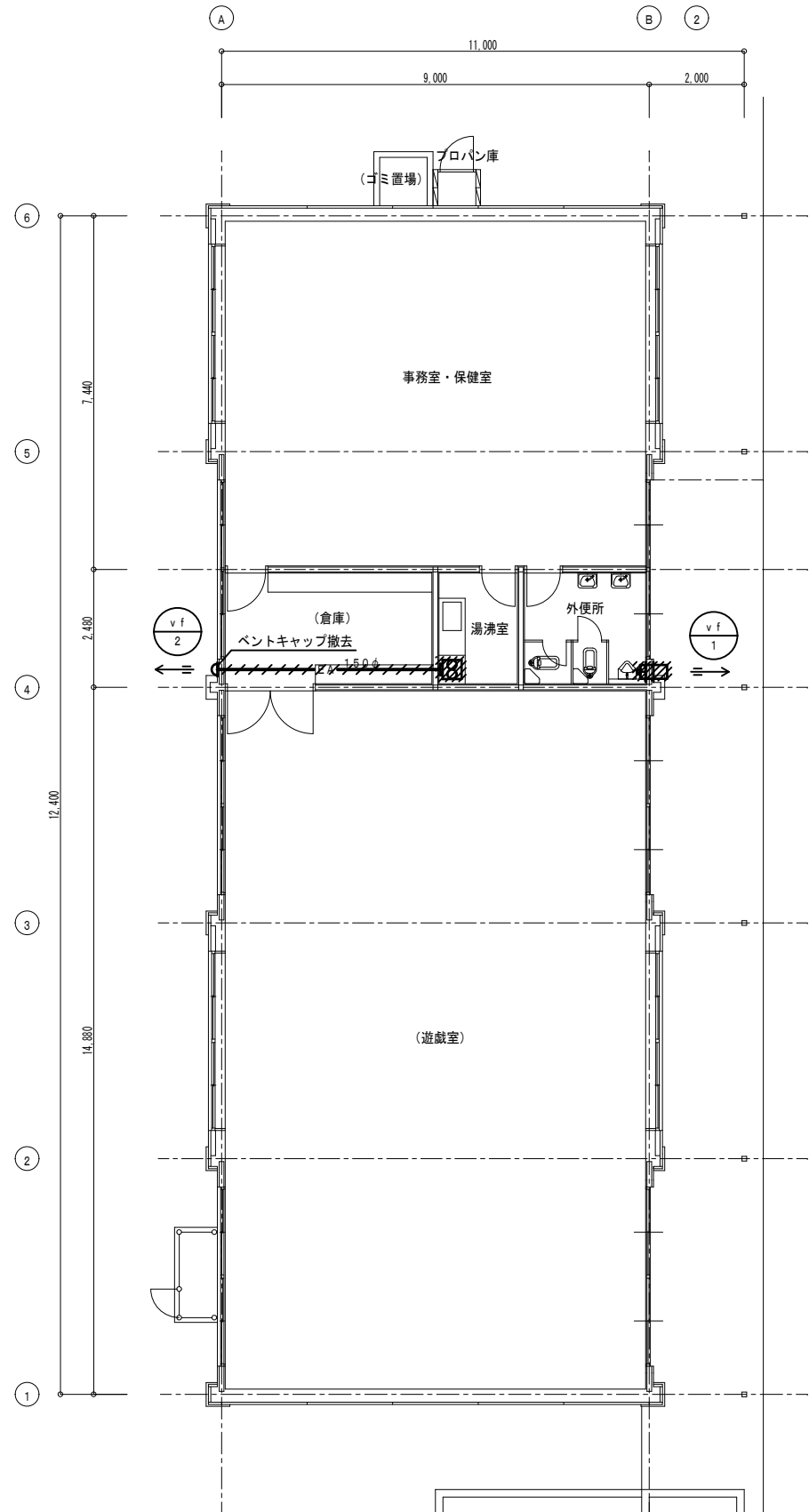
注・ 図中機器番号 ◯ は 24 時間換気を表す。
 ・ 24 時間換気扇用スイッチには 24 時間換気のシール貼付の事。

改修後 2階平面図 1 / 100

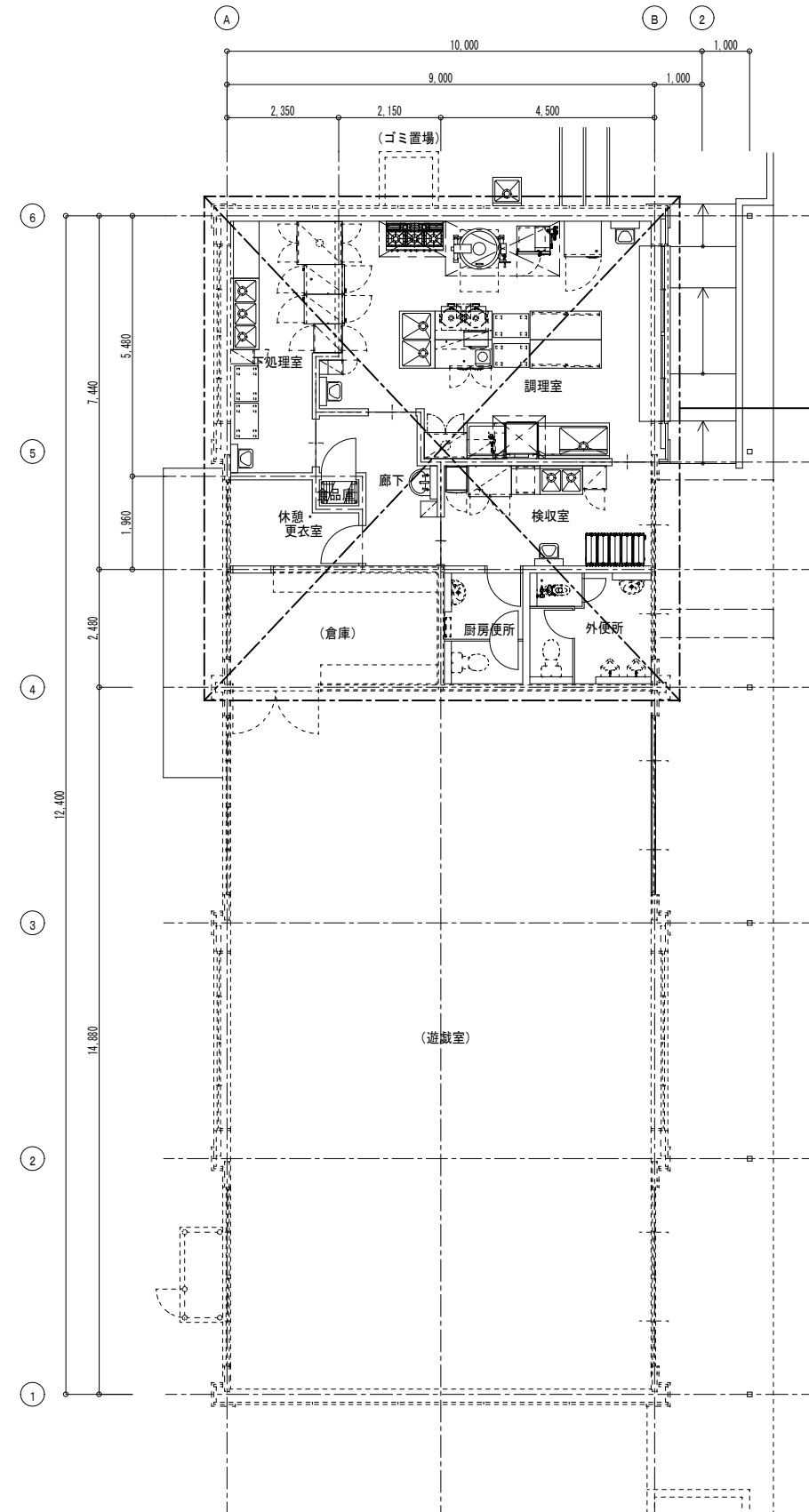


設計に緑を

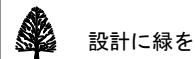
記事	 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)	A2版 100%	図面No M-14
					図面名 換気設備 改修後 2階平面図 (保育棟)	A3版 71%	



管理棟
改修前1階平面図 1/100



管理棟
改修後1階平面図 1/100



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

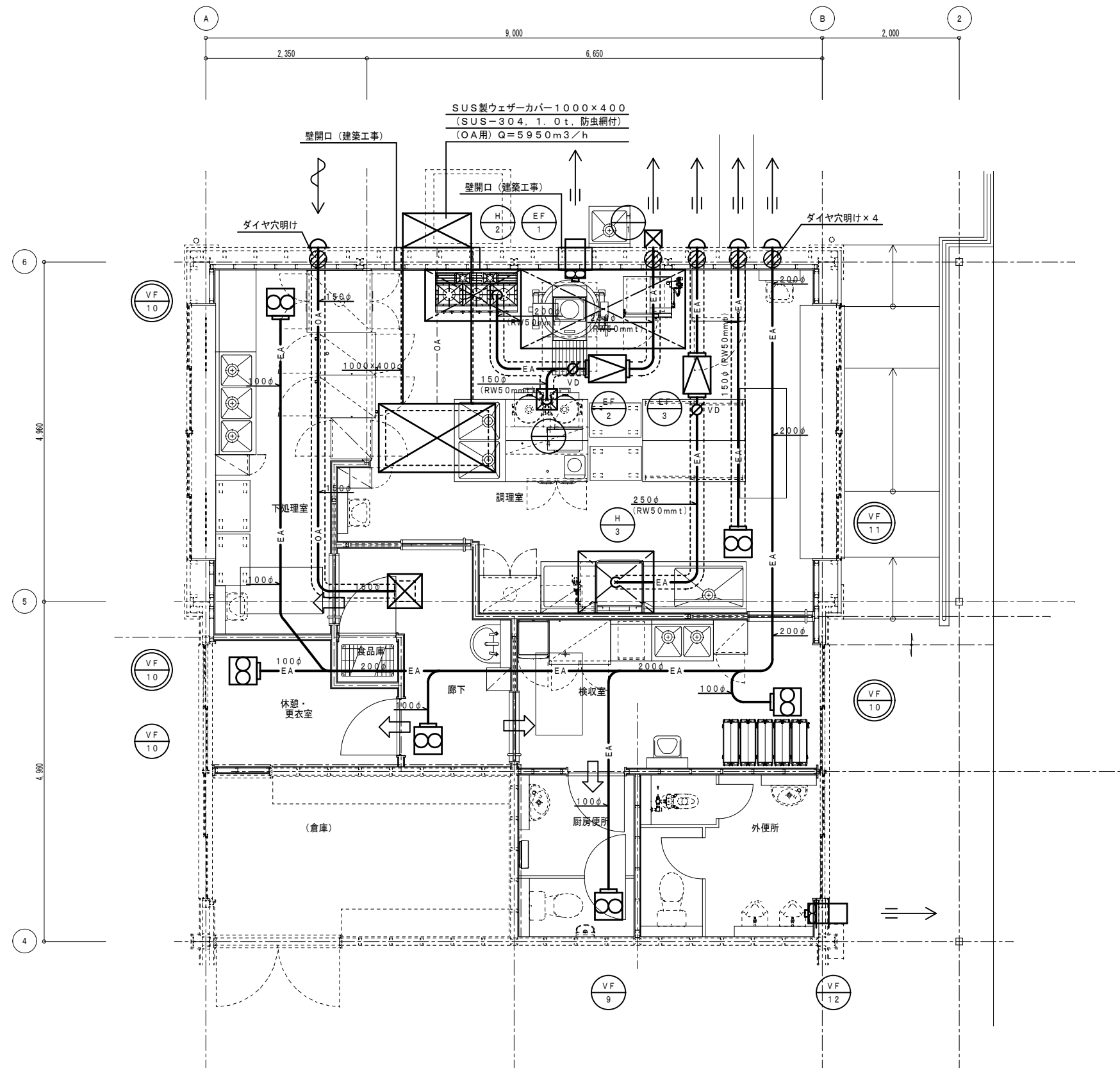
設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)

図面名
換気設備 改修前後 平面図(管理棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100

図面No
M-15



管理棟
改修後 平面詳細図 1/50

設計に緑を

記事	

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

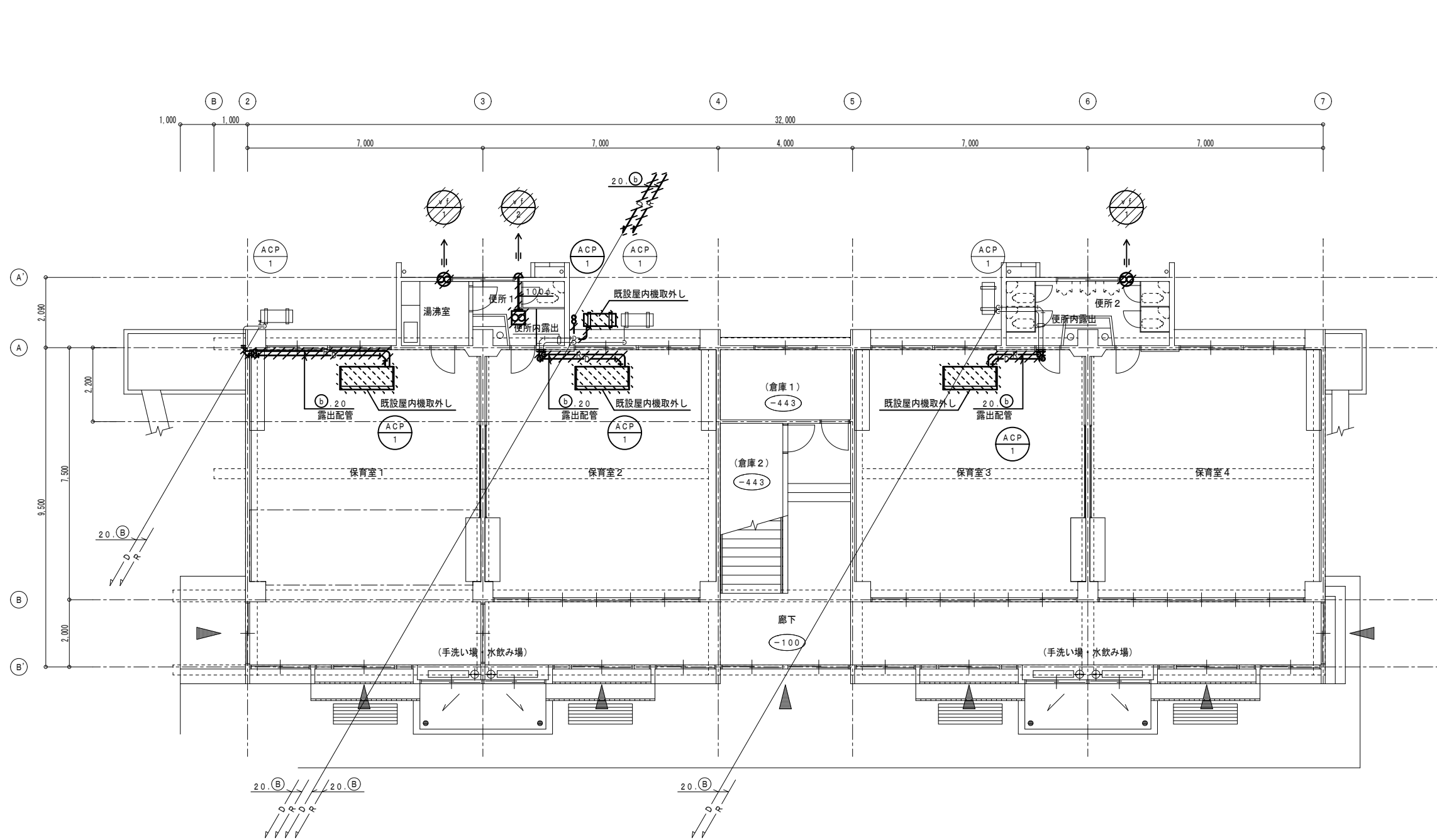
意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)
図面名
換気設備 改修後 平面詳細図 (管理棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/50

図面No
M-16



保育棟
改修前 1階平面図 1/100

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.35φ	9.52φ
Ⓑ	9.52φ	15.88φ
Ⓒ	9.52φ	25.4φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

図面名
空調・換気設備 改修前 1階平面図 (保育棟)

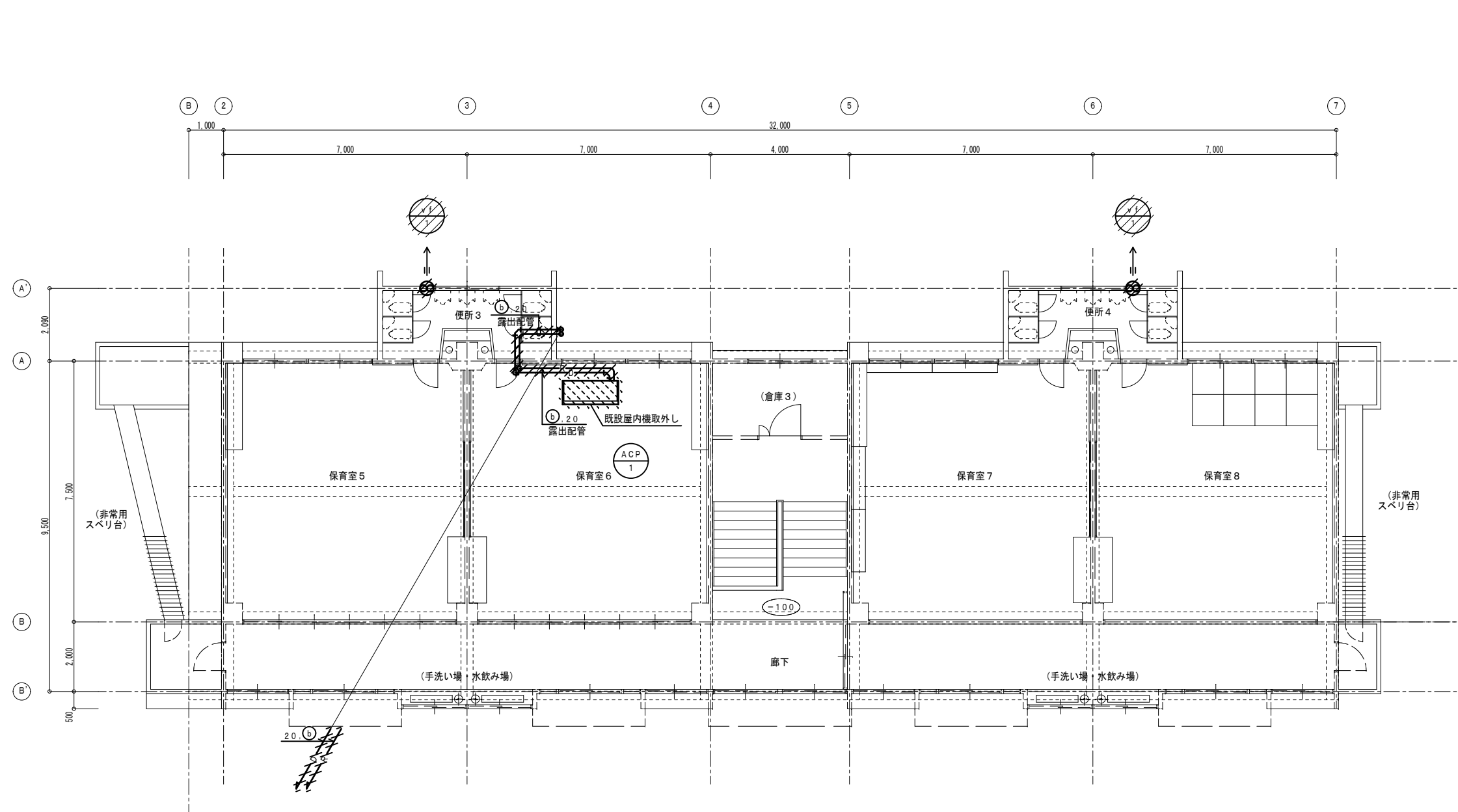
A2版 100%

A3版 71%

縮尺
1/100

図面No

M-17




保育棟
改修前 2階平面図 1/100

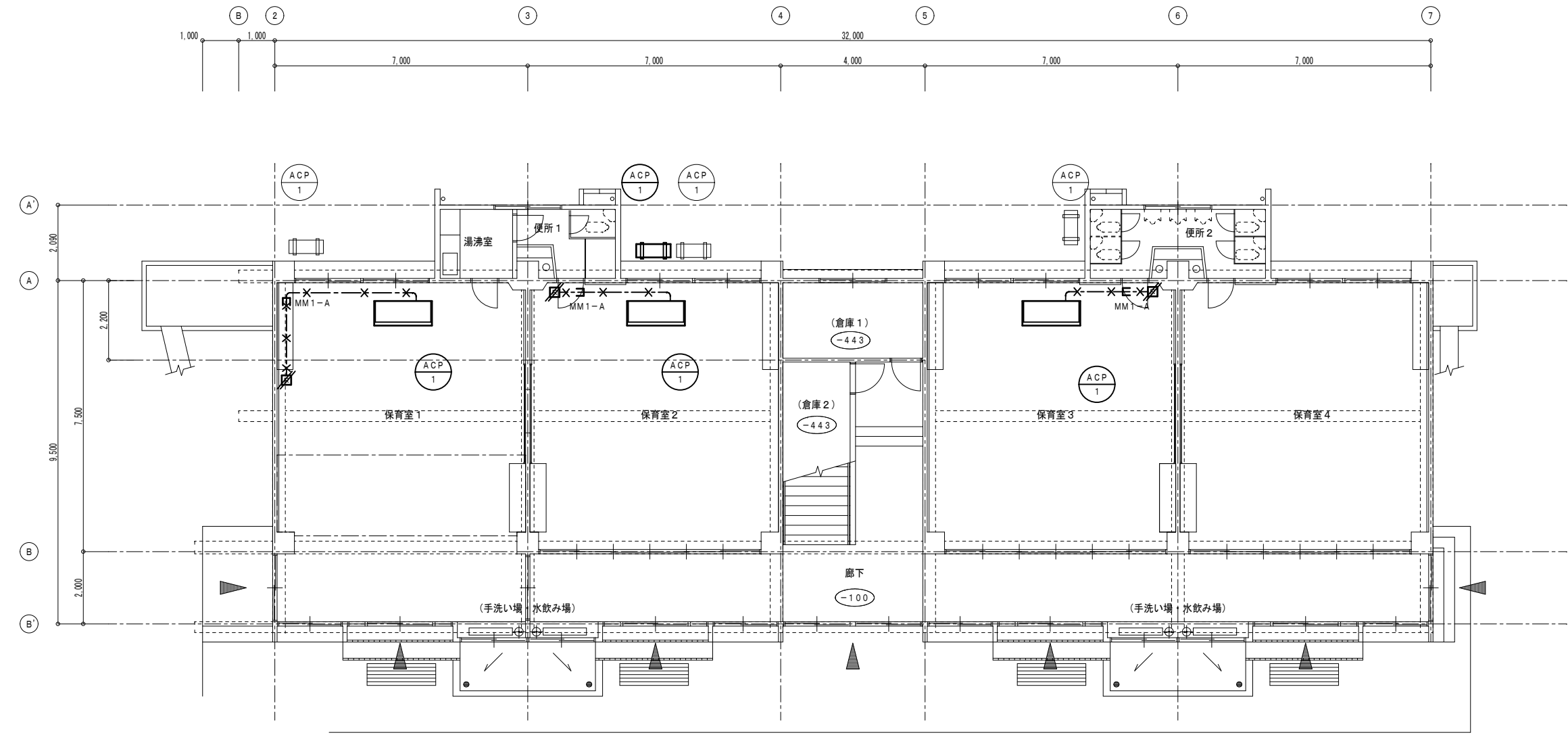
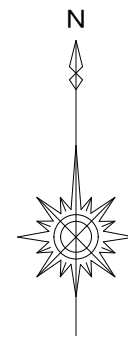
冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ
b	9.52 φ	15.88 φ
c	9.52 φ	25.4 φ
d	12.7 φ	25.4 φ



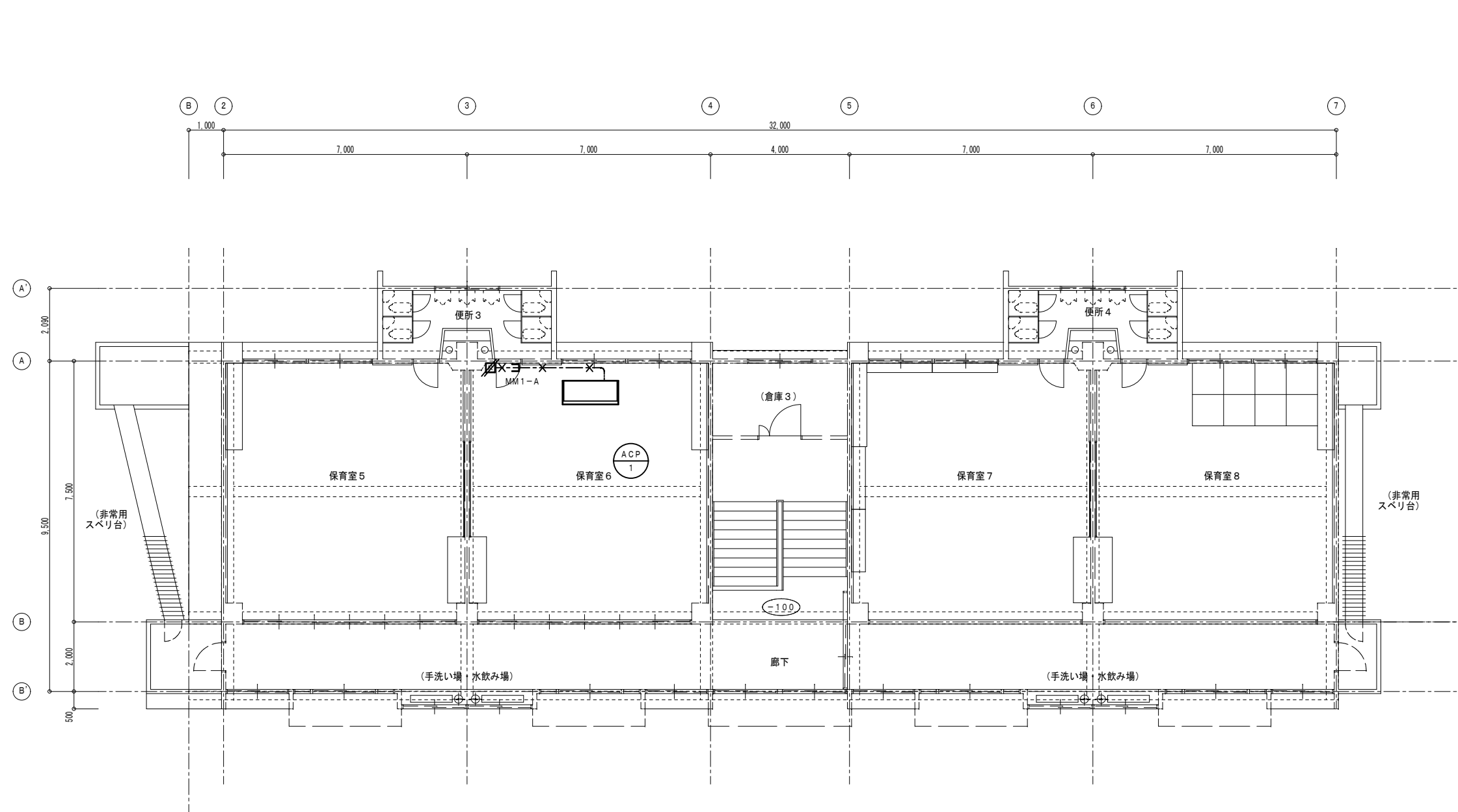
設計に緑を

記事	 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)	A2版 100%	図面No M-18
					図面名 空調・換気設備 改修前 2階平面図 (保育棟)	A3版 71%	

✕ 印は、撤去を示す。
 // 印は、取外しを示す。



保育棟
 改修前 1階平面図 1/100



保育棟
改修前 2階平面図 1/100



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)
図面名
空調換気設備 改修前 2階平面図 (リモコン配線) (保育棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100

図面No
M-20

工事区分は本工事に係る項目に、○印を適用する。		建 電 界 別				建 電 界 別		建 電 界 別				建 電 界 別		
項目	給排水衛生	換気	降	備	項目	給排水衛生	換気	降	備	項目	給排水衛生	換気	降	備
1. スリーフ・穴埋め・補修等	○	○	○	○	7. 排水設備	○	○	○	○	10. 空調機設備	○	○	○	○
1. スリーフ・穴埋め・補修等	○	○	○	○	7. 排水設備	○	○	○	○	10. 空調機設備	○	○	○	○
2. シャフト・トンネル各種コンクリート及び各種排水	○	○	○	○	8. 衛生器具・厨房器具・流し台	○	○	○	○	各種使用料金及び本設引込み工事等	○	○	○	○
3. 点検口・マンホールタラップ	○	○	○	○	9. 換気扇類・ファン給排気塔・カ	○	○	○	○		○	○	○	○
4. コンクリート基礎	○	○	○	○										
5. 防火シャッター	○	○	○	○										
6. 昇降機設備	○	○	○	○										

参 考 数 量 書

工 事 名 称

(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (空調換気設備工事)

[工事概要]

三原市宗郷三丁目

用途, 構造, 面積

工 事 範 囲

空調換気設備工事

別 途 工 事

建築主体工事, 電気設備工事, 給排水衛生設備工事

工 期

契約締結日の翌日から 令和 6 年 2 月 2 9 日までを工期とする.

一 般 事 項

《工事予算内訳》

設計金額 ￥

(税込み)

〈内 訳〉

区 分

金 額

摘 要

工 事 価 格

消 費 税 額

設 計 金 額

機械設備工事 中科目別内訳

保育棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
空気調和設備	機器設備	1	式		
空気調和設備	配管設備	1	式		
空気調和設備	リモコン配線	1	式		
計					
換気設備	機器設備	1	式		
換気設備	ダクト設備	1	式		
計					
撤去工事	空気調和設備	1	式		
撤去工事	換気設備	1	式		
計					
発生材処理	発生材運搬	1	式		
発生材処理	発生材処分	1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

管理棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
空気調和設備	機器設備	1	式		
空気調和設備	配管設備	1	式		
空気調和設備	リモコン配線	1	式		
計					
換気設備	機器設備	1	式		
換気設備	ダクト設備	1	式		
計					
撤去工事	換気設備	1	式		
計					
発生材処理	発生材運搬	1	式		
発生材処理	発生材処分	1	式		
計					

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒用 断熱材被覆銅管	6.35外径(1/4B) 液管 厚8mm	6	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	70	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) ガス管 厚20mm以上	6	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	46	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	24	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 20A	11	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	55	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	100 × 70	3	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	11	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管用 保温外装	6.35～38.10mm程度	42	m			
屋内外操作線		1	式			別紙 00-0002
配管用防虫網	25A	2	個			
ガヤ穴明け		1	式			別紙 00-0003
既設管接続		1	式			別紙 00-0004
保温工事		1	式			別紙 00-0005

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		空気調和設備		リモコン配線		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EM-AEケーブル	0.9 mm- 2C 管内	10	m			
EM-AEケーブル	0.9 mm- 2C ピット・天井	25	m			
1種金属線ひび(MM1)	A型(25.4mm)	10	m			
1種金属線ひび(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	8	個			
1種金属線ひび(MM1) 付属品(材料費)	A型(25.4mm) フッソング	8	個			
1種金属線ひび(MM1) 付属品(材料費)	A型(25.4mm) コンビネーションコネクタ	8	個			
空調機リモコン 取外し再取付		4	個			
リモコンケーブル 撤去		23	m			
1種金属線ひび(MM1) 撤去	A型(25.4mm)	8	m			
位置ボックス 撤去	再使用しない	4	個			
計						

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		換気設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
VF-1 天井扇	低騒音形 330m ³ /h×100Pa 付属品共	11	台			
VF-2 天井扇	低騒音形 260m ³ /h×80Pa 付属品共	4	台			
VF-3 天井扇	低騒音形 170m ³ /h×50Pa 付属品共	1	台			
VF-4 天井扇	低騒音形 120m ³ /h×50Pa 付属品共	1	台			
VF-5 天井扇	低騒音形 100m ³ /h×40Pa 付属品共	1	台			
VF-6 天井扇	低騒音形 60m ³ /h×40Pa 付属品共	2	台			
VF-7 天井扇	低騒音形 330m ³ /h×100Pa 付属品共	1	台			
VF-8 天井扇	低騒音形, 金属製 260m ³ /h×60Pa 付属品共	1	台			
給気口	壁取付型150φ(フィルター付)	19	個			
据付費		1	式			別紙 00-0006
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒用 断熱材被覆銅管	6.35外径(1/4B) 液管 厚8mm	4	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	36	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) ガス管 厚20mm以上	4	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	36	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	8	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	10	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	100 × 70	3	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	8	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管用 保温外装	6.35～38.10mm程度	4	m			
屋内外操作線		1	式			別紙 00-0010
配管用防虫網	32A	1	個			
ガヤ穴明け		1	式			別紙 00-0011
保温工事		1	式			別紙 00-0012
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		換気設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
VF-9 天井扇	低騒音形 120m ³ /h×60Pa 付属品共	1	台			
VF-10 天井扇	低騒音形 60m ³ /h×40Pa 付属品共	4	台			
VF-11 天井扇	低騒音形, 金属製 140m ³ /h×50Pa 付属品共	1	台			
VF-12 壁換気扇	格子タイプ 200φ×160m ³ /h×20Pa 付属品共	1	台			
EF-1 有圧換気扇	低騒音形, ステンレス製 400Φ×3000m ³ /h×40Pa 付属品共	1	台			
EF-2 排気ファン	ストレートシロッコファン, 天吊形 #1 1/2×1710m ³ /h×170Pa 付属品共	1	台			
EF-3 排気ファン	ストレートシロッコファン, 天吊形 #1 1/2×1100m ³ /h×160Pa 付属品共	1	台			
H-1 排気フード	箱型フード SUS304 1.0t 2400×1150×700H 排気量:3000m ³ /h 付属品共	1	基			
H-2 排気フード	箱型フード SUS304 1.0t 1400×750×700H 排気量:1400m ³ /h 付属品共	1	基			
H-3 排気フード	箱型フード SUS304 1.0t 1100×900×700H 排気量:1100m ³ /h	1	基			
H-4 排気フード	箱型フード SUS304 1.0t 300×300×700H 排気量:310m ³ /h	1	基			
据付費		1	式			別紙 00-0013
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		換気設備		ダクト設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共板フランジ 工法ダクト	インサート有 0.8mm(751~1200mm)	6	m ²			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インサート有 100mm	11	m			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インサート有 150mm	11	m			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インサート有 200mm	15	m			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インサート有 250mm	9	m			
ボックス	インサート無 0.6mm(451~750mm)	1.4	m ²			
チャンバーボックス	1.0mm	8	m ²			
SUS製深型フード	150Φ(SUS防虫網付)	2	個			
SUS製深型フード	200Φ(SUS防虫網付)	1	個			
SUS製深型フード	250Φ(SUS防虫網付)	2	個			
SUS製ウェザーカー	1000×400 SUS301 1.0t 防虫網付	1	個			
吹出口 VHS	300×300	1	個			
吹出口 VHS	1500×800	1	個			
据付費		1	式			別紙 00-0014
ダヤ穴明け		1	式			別紙 00-0015

機械設備工事 別紙明細

保育棟		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内外操作線		1	式			別紙 00-0002
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF 計	2.0mm- 3C 管内	76	m			
ダヤ穴明け		1	式			別紙 00-0003
機械はつり(ダヤモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
機械はつり(ダヤモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 100mm	1	か所			
機械はつり(ダヤモ ントカッターによる 配管用貫通口) 計	100~150mm 150mm	8	か所			
既設管接続		1	式			別紙 00-0004
配管分岐 (樹脂管類) ・手間のみ 計	配管分岐 20A 保温無	3	か所			

機械設備工事 別紙明細

保育棟		換気設備			機器設備	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
据付費		1	式			別紙 00-0006
VF-1 天井扇据付	低騒音形 330m ³ /h×100Pa	11	台			
VF-2 天井扇据付	低騒音形 260m ³ /h×80Pa	4	台			
VF-3 天井扇据付	低騒音形 170m ³ /h×50Pa	1	台			
VF-4 天井扇据付	低騒音形 120m ³ /h×50Pa	1	台			
VF-5 天井扇据付	低騒音形 100m ³ /h×40Pa	1	台			
VF-6 天井扇据付	低騒音形 60m ³ /h×40Pa	2	台			
VF-7 天井扇据付	低騒音形 330m ³ /h×100Pa	1	台			
VF-8 天井扇据付	低騒音形 260m ³ /h×60Pa	1	台			
給気口据付	壁取付型150φ	19	個			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋内外操作線		1	式			別紙 00-0010
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	40	m			
計						
ダイヤ穴明け		1	式			別紙 00-0011
機械はつり(ダイヤモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
機械はつり(ダイヤモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 125mm	4	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0012
排水管 保温	ガラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 25A	8	m			
排水管 保温	ガラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 32A	7	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		換気設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
据付費		1	式			別紙 00-0013
VF-9 天井扇据付	低騒音形 120m ³ /h×60Pa	1	台			
VF-10 天井扇据付	低騒音形 60m ³ /h×40Pa	4	台			
VF-11 天井扇据付	低騒音形, 金属製 140m ³ /h×50Pa	1	台			
VF-12 壁換気扇据付	格子タイプ 200φ×160m ³ /h×20Pa	1	台			
EF-1 有圧換気扇	低騒音形, ステンレス製 400φ×3000m ³ /h×40Pa	1	台			
EF-2 排気ファン据付	ストレートシロココファン, 天吊形 #1 1/2×1710m ³ /h×170Pa	1	台			
EF-3 排気ファン据付	ストレートシロココファン, 天吊形 #1 1/2×1100m ³ /h×160Pa	1	台			
H-1 排気フード据付	箱型フード SUS304 1.0t 2400×1150×700H 排気量:3000m ³ /h 付属品共	1	基			
H-2 排気フード据付	箱型フード SUS304 1.0t 1400×750×700H 排気量:1400m ³ /h 付属品共	1	基			
H-3 排気フード据付	箱型フード SUS304 1.0t 1100×900×700H 排気量:1100m ³ /h	1	基			
H-4 排気フード据付	箱型フード SUS304 1.0t 300×300×700H 排気量:310m ³ /h	1	基			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		換気設備		ダクト設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
据付費		1	式			別紙 00-0014
ヘルムキャップ 取付費	150mm	2	個			
ヘルムキャップ 取付費	200mm	1	個			
ヘルムキャップ 取付費	250mm	2	個			
SUS製ウェザークラップ 取付費	1000×400	1	個			
ユニバーサル形吹出口 取付費	～0.10	1	個			
ユニバーサル形吹出口 取付費	1.2	1	個			
計						
ダクト穴明け		1	式			別紙 00-0015
機械はつり(ダクト カットによる 配管用貫通口)	100～150mm 150mm	2	か所			
機械はつり(ダクト カットによる 配管用貫通口)	100～150mm 200mm	1	か所			
機械はつり(ダクト カットによる 配管用貫通口)	100～150mm 250mm	2	か所			
計						

